

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	647,947	499,059	148,888
決 算 見 込	-	490,300	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 材料補充	203,727

(1 事業目的・内容)

(1) 外注工事支給用

交換作業を外注で行う際に、業者に交換材料を支給するために購入します。
軌道整備用、レール交換用、締結装置交換用、分岐器交換用等。

(2) 直営作業用

直営の修理・交換等で使用する材料を購入します(非常用予備材補充)。
レール、締結装置、継目板等。

<事業費内訳>

(円)

	単 価	数 量	単 位	金 額
軌道整備事業				
軌道用レール(普通)50N		16	本	
レール運搬費		16	本	
YP-1締結装置(地下)		48	組	
YP-4締結装置(ズレ止め)		88	組	
PC-1		16	本	
PC-2		8	本	
PC-3		1	本	
PC-4		51	本	
PC-5		16	本	
RC-1		136	本	
RC-2		173	本	
消費税及び地方消費税額				
小計				
レール交換事業				
軌道用レール(普通)50N		196	本	
軌道用レール(熱処理)50N		62	本	
軌道用レール(普通)40N		10	本	
レール運搬費		268	本	
接着絶縁レール(10m)生		7	本	
接着絶縁レール(10m)焼		1	本	
軌道パッド		1,720	枚	
消費税及び地方消費税額				
小計				
H26年度 購入分				
要求額				
H28年度レール交換事業				
支給レール		1	式	
締結装置交換事業				
YS-1締結装置		3,734	組	
YS-2締結装置		4,360	組	
YS-3締結装置		378	組	
YS-5締結装置		180	組	
YP-1締結装置(地下)		2,498	組	
YP-1締結装置(地上・ズレ止め)		2,100	組	
YP-4締結装置(ズレ止め)		562	組	
消費税及び地方消費税額				
小計				
H26年度 購入分				
要求額				
H28年度締結装置交換事業				
支給レール締結装置		1	式	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木	

上永谷基地分岐器交換				
4ON7#一式		1	基	
消費税及び地方消費税額				
小計				
直営用積み上げ				
軌道用レール(普通)50N		10	本	
軌道用レール(熱処理)50N		10	本	
軌道用レール(熱処理)40N		10	本	
レール運搬費		30	本	
脱線防止用ガード絶縁材		200	個	
A型継目板		10	組	
B型分岐用継目板		30	組	
B分岐用段違い継目板		30	組	
上永谷SC予備材		1	式	
緊急対応分		1	式	
経常分		1	式	
消費税及び地方消費税額				
小計				
合 計				203,726,909

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	133,578	203,727			
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課
節・細節：31 軌道修繕費			担当者：鈴木

【 事 業 内 容 】

2 軌道整備

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかります。すると、軌道に変位が生じ、そのまま放置しておくと、軌道部材(レール等)の歪みや劣化が早くなり、列車走行に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、軌道材料の交換周期が短くなることとなります。そこで、軌道の変位を元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

- ・軌道整備工Ⅰ(マルタイによる突き固め整備) 6,847m
軌道整備工Ⅰの施工区間には、急曲線箇所毎で定期的(3年毎)に施工する区間と、10年計画にて全線突き固めが完了の区間と、軌道検測データ等により施工を決定する区間があります。
急曲線箇所は、関内～桜木町、三ツ沢上町～片倉町、片倉町～岸根公園、岸根公園～新横浜の上下線になります。
- ・軌道整備工Ⅱ(人力による突き固め整備) 1,455m
軌道整備工Ⅱの施工区間には、新羽及びセンター北分岐器周り区間の突き固め(2年及び8年周期)があります。
- ・軌道整備工Ⅲ(車両基地人力による突き固め整備) 849m
上永谷車両基地 (12年周期)
- ・伸縮継目撤去・前後マクラギ交換・軌道整備及び道床交換・検査孔整備
仲町台～センター南間の伸縮継目部に慢性的な軌道狂いが生じているため、撤去します。
(仲町台～センター南間(上下)伸縮継目撤去2箇所)
北新横浜～あざみ野にかけて、伸縮継目前後の軌道に狂いが生じている箇所があるため、マクラギ交換、軌道整備、道床交換等を行います。
また、戸塚～舞岡間で排水溝が詰まりやすい箇所があるため検査孔を整備します。
- ・RC及びPCマクラギ交換
長者町～阪東橋間で電蝕による締結装置不良が起きている箇所があるため交換します。
また、関内～長者町間、桜木町～高島町及び三ツ沢下町～横浜間においてマクラギ不良が起きているため交換します。
- ・塩害対策に伴う道床清掃工
吉野町～三ツ沢下町間において、トンネル漏水による塩害が発生し、レール等に影響を与えています。
このままでは、レールに損傷等が入る恐れがあるため、清掃を行います。

< 事業費内訳 > (円)

	H27	備考
軌道整備事業		
軌道整備工Ⅰ		
軌道整備工Ⅱ		
軌道整備工Ⅲ		
伸縮継目撤去		
伸縮継目前後マクラギ交換		
塩害対策に伴う道床清掃工		
検査孔整備工		
PCマクラギ交換工		
RCマクラギ交換工		
軌道工事直接工事費		
諸経費		
軌道工事計		
軌道整備工事伴う電気工事		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2 前年度から変更・見直した点)

- (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)
横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	126,949				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木	

【 事 業 内 容 】

3 レール交換

計 画 額

(1 事業目的・内容)

・レール交換工 3,181m

①レール交換の長期計画に基づきレールの交換を行います。(1,856m)

- ・ 下り 長者町～関内 150m
- ・ 下り 港南中央～上永谷 210m
- ・ 上り 北新横浜～センター南 270m
- ・ 下り 横浜～三ツ沢下町 341m
- ・ 下り 岸根公園～新横浜 225m
- ・ 下り 北新横浜～センター南 241m
- ・ 下り 弘明寺～上大岡 136m
- ・ 下り 新羽～仲町台 292m

②直営による巡回点検や年1回のレール検査等により損傷等が確認されているレールを交換します。(1,326m)

・埋込栓補修工 60箇所

巡回検査等で埋込栓不良が確認されている埋込栓を補修いたします。

<平成27年度事業費内訳>

(円)

	単 価	数 量	単 位	金 額
工事費				
レール交換工		1	式	
埋込栓補修工		1	式	
軌道工事諸経費		1	式	
軌道工事計				
電気工事(諸経費含む)		1	式	
計				
消費税及び地方消費税額				
合 計				

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	100,976				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

【 事 業 内 容 】

4 締結装置交換

(1 事業目的・内容)

・締結装置交換工 4,150m

締結装置は、バネ・ボルト・ゴム等で構成されている軌条部品です。レールとマクラギの間にあるこの部品は、列車走行の繰り返し荷重を受けており、経年劣化による軌間(1,435mm)の拡大が発生し、限度を超えると、列車の脱線事故を招くことになります。また、漏水区間のような腐食環境にある締結装置は、電食による損傷が生じます。そこで、締結装置交換の長期計画に則り、締結装置の交換を行います。

- ・関内～阪東橋(上り) 341m
- ・長者町～阪東橋(上り) 350m
- ・阪東橋～吉野町(上り) 140m
- ・弘明寺～上大岡(上り) 564m
- ・関内～長者町(下り) 416m
- ・阪東橋～蒔田(下り) 320m
- ・港南～下永谷(下り) 234m
- ・舞岡～戸塚(下り) 631m
- ・桜木町～横浜(上り) 172m
- ・高島町～三ツ沢上町(上り) 172m
- ・高島町～三ツ沢上町(下り) 133m
- ・岸根公園～新横浜(下り) 74m
- ・新横浜～北新横浜(下り) 52m
- ・仲町台～センター南(下り) 335m
- ・センター北～中川(下り) 74m

<事業費内訳>

(円)

	H27	備 考
締結装置交換		
締結装置交換工(建設副産物運搬処分工含む)		
小計		
諸経費		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)
 横浜市高速鉄道土木実施基準、軌道整備心得、線路検査心得

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	65,361				
債務負担設定	0	0	0	0	0

計 画 額

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

【 事 業 内 容 】

5 レール探傷検査

計 画 額

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷したり、継目部から亀裂が生じたりします。また、漏水区間にあるレールは、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。

そこで、このようなレール破断を未然に防ぐことを目的とし、レールの損傷及び亀裂状態を把握し、危険箇所の早期発見、重点監視及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レールの探傷を行います。

- ・レール探傷検査（あざみ野～湘南台間上下線 延長 約79.3km）

牽引式超音波レール探傷器によりレールの損傷及び亀裂状態を測定します。

- ・レール探傷2次検査 20箇所（見込み数量）

上記検査により異常箇所が発見された場合に、必要に応じて2次検査（詳細調査）を行います。

さらに、2次検査により損傷箇所があったと認められた場合には、直営により補強及び交換を行います。

また、危険箇所があった場合には、破断事故を未然に防ぐため、直営により重点監視を行います。

<事業費内訳>

(円)

	H27	備考
レール探傷検査		
レール探傷1次検査		
レール探傷2次検査		
小計		
諸経費		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

横浜市高速鉄道土木実施基準第60条、線路検査心得第13条

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	18,145				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

【 事 業 内 容 】

6 上永谷車両基地分岐器交換

計 画 額

(1) 事業目的・内容

上永谷車両基地内に設置されている分岐器交換(バラスト道床部、レール部)及び渡り線道床交換を行います。

- ・分岐器83 : 分岐器(上物)交換、道床交換、83~88口間道床交換、軌道整備
- ・分岐器97 : 分岐器(上物)交換、道床交換、マクラギ交換、軌道整備

<事業費内訳>

(円)

	H27	備考
上永谷基地分岐器交換		
83分岐器交換(83~88口道床交換含む)		
97分岐器交換		
軌道工事直工費計		
軌道工事諸経費		
軌道工事計		
電気工事(諸経費含む)		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2) 前年度から変更・見直した点

(3) 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等

(4) 年次表

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	14,506				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木	

【事業内容】

7 レール削正

計画額

(1) 事業目的・内容

軌道の急曲線部等では、レールと車輪の接触により、レール頭部に凹凸(波状摩耗)が発生します。この波状摩耗の上を列車が通過すると、大きな騒音・振動が発生し、乗り心地に影響を与えたり、沿線住民にも騒音・振動の影響を与えることがあります、お客様の声も寄せられています。

また、繰り返しかかる列車荷重により、レール表層に疲労層が蓄積し、レール損傷等につながるおそれもあります。以上、お客様CS(乗り心地改善、騒音・振動対策)及びレール延命化を目的とし、レール削正を行います。

車内騒音箇所を乗車調査し、優先的に削正を行っていく必要がある区間(11,500m)を選定しました。

その箇所の削正を今後5年間(年間2,300m)で計画的に行っていきます。

また、振動・騒音対策区間として2,000m行います。

・レール削正(4,300m)

計画区間(車内環境改善及びレール延命): 2,300m

お客様対応区間: 2,000m

・溶接継目落ち箇所の部分削正(削正数量 50か所)

溶接継目が経年劣化により落ち込んでしまったため、継目音が発生しています。

継目音低減と溶接継目損傷を防止するため、溶接部を部分的に削正し継目部を平滑に仕上げます。

・北新横浜～あざみ野 地上部(上下) 及び 苦情対応: 50箇所

<事業費内訳>

(円)

		H27	備考
レール削正			
	レール削正		
	溶接落ち整正		
	諸経費		
	消費税及び地方消費税額		
	合計		

(2) 前年度から変更・見直した点

(3) 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4) 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額
事業費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	39,544				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	77,086	43,834	34,242
決 算 見 込	-	41,441	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計 画 額																																																																	
1 材料補充	1,753																																																																	
(1 事業目的・内容)																																																																		
(1) 外注工事支給用 27年度は外注による軌道材料交換工事は予定していないため、支給材料購入は無し。																																																																		
(2) 直営作業用 直営の修理・交換等で使用する材料を購入します。																																																																		
<事業費内訳> (円)																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単 価</th> <th>数 量</th> <th>単 位</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料補充</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,753,000</td> </tr> <tr> <td>摩擦調整材</td> <td></td> <td>12</td> <td>缶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レール塗油用グリス</td> <td></td> <td>6</td> <td>缶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>分岐器塗油用オイル</td> <td></td> <td>10</td> <td>缶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レール切断機 切断砥石</td> <td></td> <td>10</td> <td>枚</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レール穿孔機 切断カッター</td> <td></td> <td>2</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリパイスケ</td> <td></td> <td>50</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準ゲージ(RP用)</td> <td></td> <td>1</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急対応費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,622,600</td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>129,808</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,752,408</td> </tr> </tbody> </table>		単 価	数 量	単 位	金 額	材料補充				1,753,000	摩擦調整材		12	缶		レール塗油用グリス		6	缶		分岐器塗油用オイル		10	缶		レール切断機 切断砥石		10	枚		レール穿孔機 切断カッター		2	本		ポリパイスケ		50	個		標準ゲージ(RP用)		1	本		緊急対応費		1	式		小計				1,622,600	消費税及び地方消費税額				129,808	合計				1,752,408	
	単 価	数 量	単 位	金 額																																																														
材料補充				1,753,000																																																														
摩擦調整材		12	缶																																																															
レール塗油用グリス		6	缶																																																															
分岐器塗油用オイル		10	缶																																																															
レール切断機 切断砥石		10	枚																																																															
レール穿孔機 切断カッター		2	本																																																															
ポリパイスケ		50	個																																																															
標準ゲージ(RP用)		1	本																																																															
緊急対応費		1	式																																																															
小計				1,622,600																																																														
消費税及び地方消費税額				129,808																																																														
合計				1,752,408																																																														
(2 前年度から変更・見直した点)																																																																		
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																																																		
(4 年次表)																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td>2,743</td> <td>1,753</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費	0	0	0	0	0	上段:繰越(外数)	2,743	1,753				債務負担設定	0	0	0	0	0																																										
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																																																													
事 業 費	0	0	0	0	0																																																													
上段:繰越(外数)	2,743	1,753																																																																
債務負担設定	0	0	0	0	0																																																													

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木	

【 事 業 内 容 】

2 軌道整備

(1 事業目的・内容)

列車の走行により、バラスト道床に繰り返し荷重がかかります。すると、軌道に狂いが生じ、そのまま放置しておく、軌道部材(レール等)の歪みや劣化が早くなり、列車走行に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、軌道材料の交換周期が短くなることとなります。そこで、軌道の狂いを元に戻すことにより、列車走行の安全及び軌道の維持を図ります。

- ・軌道整備工Ⅲ(車両基地内人力による突き固め整備)
軌道保守長期計画に則り、車両基地全線の約1/6を整備(突き固め)します。

<事業費内訳>

(円)

	単 価	数 量	単 位	金 額
軌道整備				
軌道整備(直線部)		511	m	
軌道整備(曲線部)		286	m	
軌道整備工(7#SC)		1	基	
軌道整備工(6#片・両開き)		5	基	
諸経費		1	式	
軌道工事計				
電車工事(諸経費込)				
計				
消費税及び地方消費税額				
合計				

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越(外数)	5,930				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

【 事 業 内 容 】

3 レール探傷

計 画 額

(1 事業目的・内容)

レールは、列車荷重を直接受けることで摩耗、損傷したり、継目部から亀裂が生じたりします。また、漏水区間にあるレールは、電食による損傷等が発生します。このような損傷が徐々に進行することにより、レール破断が引き起こされます。そこで、このようなレール破断を未然に防ぐことを目的とし、レールの損傷及び亀裂状態を把握し、危険箇所の早期発見、重点監視及び今後のレール交換計画の検討を行うため、レールの探傷を行います。

- ・レール探傷検査（中山～日吉間上下線全線 延長 約25.6km）
牽引走行式超音波レール探傷器によりレールの損傷及び亀裂状態を測定します。

<事業費内訳>

(円)

	H27	備考
レール探傷検査		
レール探傷1次検査		
小計		
諸経費		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2 前年度から変更・見直した点)

- (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)
横浜市高速鉄道土木実施基準第60条、線路検査心得第13条

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段:繰越(外数)	5,822				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 31 軌道修繕費			担当者: 鈴木

【 事 業 内 容 】

4 レール削正

計 画 額

(1 事業目的・内容)

レールと車輪の接触疲労等により、曲線部を中心にレール頭面にきしみ割れ(ひび割れ状の亀裂)が発生しています。このきしみ割れが成長することで、レールにはく離が生じ、騒音・振動が発生したり、レール破断につながる恐れもあります。上記の対策として、レール頭部を研磨・削正し、レールの凹凸及び疲労層を除去し、乗り心地改善や騒音・振動の改善及びレール損傷の抑制を行います。

削正延長(6,040m)

グリーンライン全線でレールきしみ割れの調査を行い、優先的にレール削正を実施する必要がある箇所を選定しました。安全運行維持のため、レール損傷につながる恐れのある、きしみ割れ区間を全線削正します。

<事業費内訳>

(円)

	H27	備考
レール削正		
レール削正		
諸経費		
計		
消費税及び地方消費税額		
合計		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費	0	0	0	0	0
上段: 繰越 (外数)	29,339				
債務負担設定	0	0	0	0	0

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者：鶴岡・伊藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	265,263	136,442	129,094
決 算 見 込	-	144,918	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 材料費	14,680

(1 事業目的・内容)

- ・トンネル内に敷設してある排水溝の蓋のうち、錆による腐食がみられるものを交換します。
- ・コンクリート剥離箇所の露出した鉄筋の防錆効果を上げるため鉄筋に塗布します。
- ・その他、諸構築物の維持管理に必要な材料費用を計上します。

○事業費内容

	単価(税抜き)	数量	単位	金額
排水溝蓋		1,130	枚	
防錆スプレー		20	本	
その他		1	式	

消費税 8%+R[-3]C*0.08



○排水溝蓋交換事業

年 度	対 象	数 量
平成26年度	長者～桜木(上り)関内駅(上り)桜木駅(上り)	計 601
平成27年度	高島～横浜(上下)	計 1,130
平成28年度	長者～関内(上下)	計
平成29年度	長者～桜木(下り)関内駅(下り)桜木駅(下り)	計
平成30年度	阪東～長者(上下)長者駅(上下)	計
平成31年度	吉野～阪東(上下)吉野駅(上下)阪東(上下)	計

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費					
上段:繰越(外数)	14,953	14,680			
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】

2 排水溝清掃工事

計 画 額

(1 事業目的・内容)

駅部の排水溝に滞留した遊離石灰、粉塵等による排水不良は、悪臭等の原因となるため、排水溝を清掃し、駅の美化に努めます。

○事業計画

年度	対 象	数 量
平成26年度	湘南台駅(上下)、上大岡駅(下)、岸根公園駅(上下)、あざみ野駅(上下)、一般部ずい道	計2,720m
平成27年度	港南中央駅(上下)、立場(上下)上大岡駅(下)、阪東橋駅(上下)、一般部ずい道	計2,746m
平成28年度	舞岡駅(上下)、上大岡駅(下)、桜木町駅(上下)、三ツ沢下町駅(上下)、一般部ずい道	
平成29年度	上大岡(上下)、関内(上下)、三ツ沢上町(上下)、新横浜(上下)、一般部ずい道	

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費					
上段:繰越(外数)	5,915				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：施設課	
節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者：鶴岡・伊藤	

【 事 業 内 容 】 計 画 額

3 構築物検査委託

(1 事業目的・内容)

構築物の変状を調査し、劣化進行の予測及び健全度を把握するために、国土交通省通達に基づき2年に1回行うこととされる通常全般検査を行います。

- (1) 十分な照明を用いての徒歩による目視検査
- (2) 必要な箇所の打音検査(前回検査時の結果に基づく)

※27年度対象箇所

通常全般検査	1号線 関内～湘南台
特別全般検査	1号線 関内～湘南台1/2
個別検査	13号線 湘南台～関内～あざみ野

■構築物検査・水準測量計画表(h26～)個別検査追加

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
複数年契約	24～25年度		26年度	27～28年度	29～30年度	31～32年度	33～34年度	35～36年度					
■通常全般検査													
1号線(関内～湘南台間)		●		●	●			●		●		●	
3号線(あざみ野～関内間)	●		●		●		●		●		●		●
CADデータ更新				●									●
■特別全般検査													
1号線(関内～湘南台間)				●	●								
3号線(あざみ野～関内間)					●		●						
■個別検査													
1号線(関内～湘南台間)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3号線(あざみ野～関内間)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

- ・平成27年度からブルーラインの特別全般検査を4年計画にて実施します。
- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全性維持を行うことを目的に個別検査(状態の悪い箇所)を毎年実施いたします。
- ・構築物管理支援システムのデータの更新を行います。

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

- ・鉄道構築物等維持管理標準に則ったものです。

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段:繰越(外数)	27,003				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：鶴岡・伊藤

【 事業 内 容 】	計 画 額
4 トンネル内測量委託	

(1 事業目的・内容)

- ・水準測量
高速鉄道構内に設置してある水準点(20～50m間隔)の測定を順次行います。
測定箇所：北新横浜～岸根公園間
- ・内空断面測定
シールドトンネルの内空断面(50～100m間隔)を測定します。
測定箇所：大江橋シールド・平沼シールド(上り線)・鶴見川シールド

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	
■水準測量												【測量頻度】
③北新横浜～岸根公園間(特1)	●		●		●		●		●		●	1回/2年
①③横浜～長者町間(特2)		●		●		●		●		●		1回/2年
③あざみ野～北新横浜間(A)	●				●				●			1回/4年
③岸根公園～横浜間(B)	●				●				●			1回/4年
①長者町～戸塚間(C)		●				●				●		1回/4年
①戸塚～湘南台間(D)		●				●				●		1回/4年
■内空測定												
③大江橋シールド	●		●		●		●		●		●	1回/2年
③平沼シールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1回/1年
③鶴見川シールド	●		●		●		●		●		●	1回/2年
①宮元町シールド	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1回/1年
①関の下シールド		●				●				●		1回/4年
①下永谷トンネル		●		●		●		●		●		1回/2年
③片倉町トンネル		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	1回/1年

※内空断面測定の頻度については計測結果次第で変動あり

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段:繰越(外数)	20,637				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤	

【 事 業 内 容 】 計 画 額

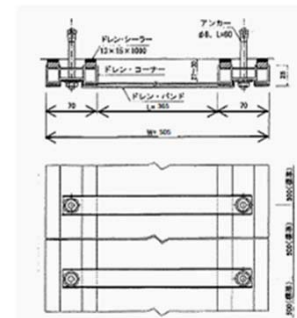
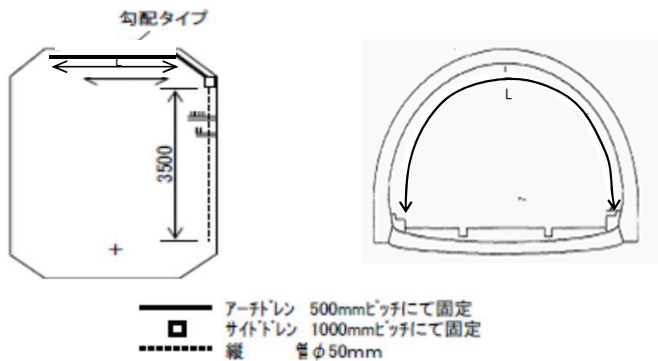
5 漏水補修工事

(1 事業目的・内容)

土木構造物や軌道構造物の劣化因子となる漏水の対策として、これまでに受け樋の設置を行ってきましたが、経年劣化による受け樋自体の落下による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。そのため、設置後概ね20年を経過した受け樋を対象として、計画的に更新することとします。

また、新規漏水部については、漏水箇所の区間や位置、漏水量などにより受け樋設置と止水注入を使い分けて対処します。

既設受け樋更新	
新規漏水部補修	
消費税(8%)	
計	



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段: 繰越 (外数)	46,510				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】	計 画 額
6 鋼構造物塗装工事	39,987

(1 事業目的・内容)

鋼板や鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、補修計画をもとに塗装の塗替えを計画的に実施します。

○補修工事設計委託

新羽出入庫線鋼桁・新羽車両基地門型クレーン



○補修工事

上永谷～下永谷間防視壁・新羽出入庫線耐震補強鋼板・上永谷車両基地門型クレーン・川和車両基地トラス橋



設計委託	新羽出入庫線 鋼桁	新羽門型クレーン		計
塗装補修工事	中里高架 防視壁	上永谷出入庫線 耐震補強	上永谷門型クレーン	計

設計委託	
工事	
合計	39,987 (消費税込8%)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段: 繰越(外数)	15,035	39,987			
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属：施設課 担当者：鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】	計 画 額																								
7 構築補修工事																									
(1 事業目的・内容) 開業後35年以上経過している横浜～上永谷間を中心として、中間杭跡などの小規模な浮き及び剥離を生じている箇所について、剥落による列車運行への影響を事前に防止する必要があります。そのため、浮き及び剥離箇所を抽出し、計画的に断面補修を行います。																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																									
(4 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">26年度予算</td> <td style="text-align: center;">27年度予算</td> <td style="text-align: center;">28年度予定</td> <td style="text-align: center;">29年度以降</td> <td style="text-align: center;">総 額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事 業 費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">上段:繰越(外数)</td> <td style="text-align: center;">2,889</td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費						上段:繰越(外数)	2,889					債務負担設定						
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費																									
上段:繰越(外数)	2,889																								
債務負担設定																									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤

【事業内容】	計画額																								
8 諸構築物補修	5,000																								
(1 事業目的・内容)																									
<p>地下鉄の定期運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木構造物の修理を緊急に行います。</p>																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																									
(4 年次表)																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上段: 繰越(外数)</td> <td>3,500</td> <td>5,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額	事業費						上段: 繰越(外数)	3,500	5,000				債務負担設定						
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額																				
事業費																									
上段: 繰越(外数)	3,500	5,000																							
債務負担設定																									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	19,110	38,381	-19,401
決 算 見 込	-	27,760	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 材料費	237

(1 事業目的・内容)

- ・樹脂製単管バリケードを進入防止用に購入します。
- ・立ち入り禁止看板を進入防止用に購入します。
- ・苦情対応等に使用する草刈機の替え刃を購入します。

○事業費内約

(単位:円)

品名	規格・形状	単価	数量	単位	金額
樹脂製単管バリケード			40	個	
立ち入り禁止看板			10	枚	
駐車禁止看板			10	枚	
単管パイプ	φ48.6mm L=4m 厚さ2.4mm		50	本	
トラロープ	φ12mm L=100m		10	巻	
草刈機 替え刃	Φ230 (刃数36)		3	枚	
消費税(8%)					
合計					236,909



▲単管バリケード



▲駐車禁止看板



▲立ち入り禁止看板

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度予定	総 額
事 業 費					
上段: 繰越 (外数)	107	237			
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】 計 画 額

2 構築物検査委託

(1 事業目的・内容)

- ・車両天井部にコンクリート片の落下が発見されたことを受けて、今後一層の列車運行の安全性維持を行うことを目的に個別検査(状態の悪い箇所)を毎年実施いたします。
- ・構築物支援システムデータに変状箇所を毎年書きしているために非常に煩雑なデータになっていますので、定期的にCADデータを整理する必要があります。そのため27年度にCADデータの更新を行います。

- (1) 十分な照明を用いての近接目視検査
 - (2) 状態の悪い箇所の打音検査
- ※対象: 4号線(日吉～中山)

■構築物検査・水準測量計画表(h26～)個別検査追加

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
■通常全般検査													
4号線(中山～日吉間)	●		●	●	●		●		●		●		●
CADデータ更新				●									●
■個別検査													
4号線(中山～日吉間)				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費					
上段: 繰越(外数)	9,580				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤	

【 事 業 内 容 】 計 画 額

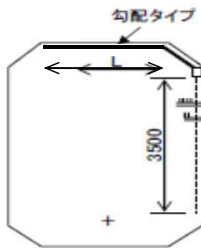
3 漏水補修工事

(1 事業目的・内容)

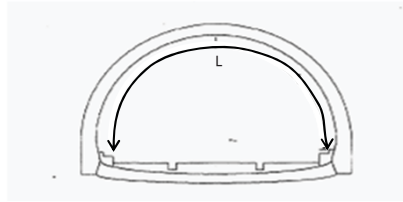
ずい道内の漏水が、軌道施設物(レール、締結装置等)にかかることにより、電食や腐食等の悪影響が発生するため、樋がけ等の導水処理をします。

漏水補修箇所 3箇所

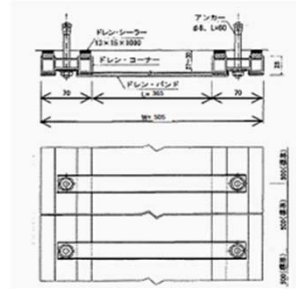
【1】開削(ケーソン)トンネル漏水



開削トンネル断面図



山岳トンネル断面図



受け樋標準図

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段: 繰越 (外数)	3,000				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤	

【 事 業 内 容 】	計 画 額
-------------	-------

4 鋼構造物塗装工事

(1 事業目的・内容)

鋼板や鋼構造物において、表面の塗装が劣化することによる鋼材の腐食等を防ぐため、補修計画をもとに塗装の塗替えを計画的に実施します。

○補修工事

鶴見川橋梁川和～中山間トラス橋



	平成27年度	平成28年度
調査及び設計		
塗装補修工事		

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事 業 費					
上段: 繰越 (外数)	0				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 施設課
節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費			担当者: 鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】 計 画 額

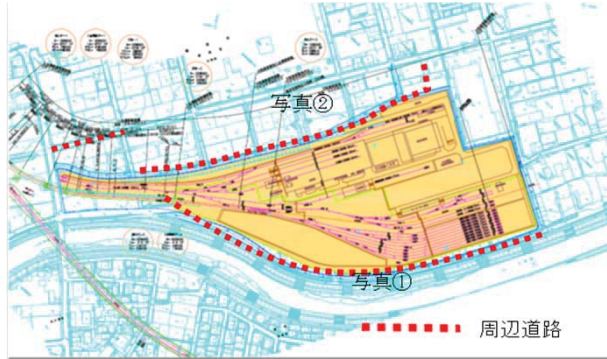
5 川和車両基地周辺道路補修

(1 事業目的・内容)

川和車両基地の周辺道路は、現在、交通局で維持管理していますが、最終的には道路局へ所管替える予定です。所管替え前の完了検査を受けて、道路の舗装や縁石等の補修が必要になる可能性が考えられるため、補修費用を計上します。



▲周辺道路状況①



▲周辺道路状況②

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

(4 年次表)

	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段: 繰越 (外数)	4,050				
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 節・細節: 32 諸構築物及び諸設備修繕費	所属: 施設課 担当者: 鶴岡・伊藤

【 事 業 内 容 】	計 画 額																								
6 諸構築修理	2,000																								
(1 事業目的・内容) 地下鉄の定期運行の確保やお客様向けサービス施設等の維持を目的として、トンネル内の補修、敷地内のフェンス修理及び舗装修理など、土木建造物の修理を緊急に行います。																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																									
(4 年次表)																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">26年度予算</th> <th style="text-align: center;">27年度予算</th> <th style="text-align: center;">28年度予定</th> <th style="text-align: center;">29年度以降</th> <th style="text-align: center;">総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">事 業 費</td> <td style="text-align: center;">1,500</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">上段:繰越(外数)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費	1,500	2,000				上段:繰越(外数)						債務負担設定						
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費	1,500	2,000																							
上段:繰越(外数)																									
債務負担設定																									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 職員課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 山中・佐藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額		112	
決算見込	-	112	-

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額																								
1 消防設備点検																									
(1 事業目的・内容) ・消防設備の定期点検委託 点検内容 消火器6本、自動火災報知設備点検一式、避難器具点検一式																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等) 消防法第17条3の3																									
(4 年次表)																									
<table border="1"><thead><tr><th></th><th>26年度予算</th><th>27年度予算</th><th>28年度予定</th><th>29年度以降</th><th>総額</th></tr></thead><tbody><tr><td>事業費</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>上段:繰越(外数)</td><td>112</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>債務負担設定</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額	事業費	0	0	0	0	0	上段:繰越(外数)	112					債務負担設定	0	0	0	0	0	
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額																				
事業費	0	0	0	0	0																				
上段:繰越(外数)	112																								
債務負担設定	0	0	0	0	0																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 事業開発課 担当者: 横田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	1,080	1,080	0
決 算 見 込		0	-

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額				
1 高速鉄道会計店舗施設等修繕費	1,080				
(1 事業目的・内容)					
<p>高速鉄道会計で設置した交通局財産については、交通局が修繕する必要があります。その中で、主に店舗等(牛久保変電所上部の保育園及び教育委員会施設など)が使用している設備(建具、冷暖房設備など)やセンター南駅及びセンター北駅の漏水対応については、有効活用が継続できる様、年間を通じた修繕を行います。</p>					
(2 前年度から変更・見直した点)					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)					
(4 年次表)					
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額
事業費					
上段:繰越(外数)	1,080	1,080	1,080	1,080	4,320
債務負担設定					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額	479,849	419,140	60,709
決算見込	-	419,112	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 材料補充事業(営繕分)	1,615
(1 事業目的・内容)	
<p>ブルーラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。</p> <p>【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修用ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
【事業内容】	計画額
2 材料補充事業(機械分)	2,244
(1 事業目的・内容)	
<p>ブルーラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備等の機能を維持します。</p> <p>①機械設備：給排水衛生器具部品・送風機用Vベルト・制御用電気部品等</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
<p>漏水対応、トイレ器具破損等直営修理が増加しているため、部品材料の在庫を見直し。</p>	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森	

【事業内容】	計画額										
3 駅施設建築修繕工事 (1 事業目的・内容) <p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する突発的な故障の緊急修理を行います。</p> <p>○平成23年度から25年度まで3年間の実績平均額を計上します。 (修理費の推移) 千円(税込)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>3年間の平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点) H26年度は年間契約工事費の他に小規模工事用の費用も計上していたが、H27年度では年間契約工事費のみとした。</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p>		23年度	24年度	25年度	3年間の平均	総工事費					
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均							
総工事費											
【事業内容】 4 駅施設修理	11,024										
(1 事業目的・内容) <p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・18変電所・2車両基地)で発生する小規模な故障の修理を行います。</p> <p>[修理件名(確定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新羽駅トイレブース改修 ・三ツ沢下町変電所フェンス修理 ・伊勢佐木長者町駅第1出入口天井材修理 ・伊勢佐木長者町駅第3・8出入口シンボルサイン支柱補修 ・弘明寺駅第2出入口上屋シール改修・漏水改修 <p>[修理件名(未確定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各駅案内サイン修理 <p>(2 前年度から変更・見直した点) 単発で工事発注できない小規模工事を本修理で対応します。</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p>											

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森	

【事業内容】	計画額
5 職員住宅小破修理	
(1 事業目的・内容)	
職員住宅内外装の小規模な修理、並びに新規入居の場合の住宅リフォームを行い、住環境を維持します。	
●近年の修理実績は、小額となっていますが、新規入居時のリフォーム等に係る修理費は、最低限確保が必要なため、例年とおりの金額に労務単価増額分を加え、計上します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

【事業内容】	計画額																						
6 漏水受樋取付工事																							
(1 事業目的・内容)																							
地下駅や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="background-color: black; height: 15px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">(工事費の推移)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">23年度</td> <td style="text-align: center;">24年度</td> <td style="text-align: center;">25年度</td> <td style="text-align: center;">3年間の平均</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">工事費(千円)</td> <td style="text-align: center;">6,448</td> <td style="text-align: center;">4,709</td> <td style="text-align: center;">9,212</td> <td style="text-align: center;">6,790</td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> </table>							(工事費の推移)						23年度	24年度	25年度	3年間の平均		工事費(千円)	6,448	4,709	9,212	6,790	
(工事費の推移)																							
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均																			
工事費(千円)	6,448	4,709	9,212	6,790																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <tr> <td style="text-align: center;">割増分計上値B</td> <td style="text-align: center;">予算値</td> </tr> <tr> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> </tr> </table>		割増分計上値B	予算値																				
割増分計上値B	予算値																						
(2 前年度から変更・見直した点)																							
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																							

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森	

【 事 業 内 容 】	計 画 額																				
7 竖排水管清掃業務委託 (1 事業目的・内容) <p>ブルーライン地下鉄各施設に設置している竖排水管は異物等により詰まりが発生すると、溜まり水による異臭・蚊等が発生するため排水管及び二重壁等の側溝の清掃を委託します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竖排水管清掃委託(昼間)</td> <td>30本</td> </tr> <tr> <td>竖排水管清掃委託(夜間)</td> <td>20本</td> </tr> <tr> <td>二重壁側溝清掃委託(昼間)</td> <td>140m</td> </tr> <tr> <td>二重壁側溝清掃委託(夜間)</td> <td>180m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(過去3年分の修理実績額)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>3年間の平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託費</td> <td>991</td> <td>1,448</td> <td>1,037</td> <td>1,159</td> </tr> </tbody> </table>	項目	数量	竖排水管清掃委託(昼間)	30本	竖排水管清掃委託(夜間)	20本	二重壁側溝清掃委託(昼間)	140m	二重壁側溝清掃委託(夜間)	180m		23年度	24年度	25年度	3年間の平均	委託費	991	1,448	1,037	1,159	
項目	数量																				
竖排水管清掃委託(昼間)	30本																				
竖排水管清掃委託(夜間)	20本																				
二重壁側溝清掃委託(昼間)	140m																				
二重壁側溝清掃委託(夜間)	180m																				
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均																	
委託費	991	1,448	1,037	1,159																	
(2 前年度から変更・見直した点)																					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																					
【 事 業 内 容 】 8 屋根清掃業務委託 (1 事業目的・内容) <p>本業務は、地下鉄施設(変電所、基地施設等)、地上部施設(駅舎、出入口等)において通常点検を行えない屋上部の清掃を行うものです。この清掃で、排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去し、屋上排水のつまり等による接客面の障害を軽減します。</p>																					
(2 前年度から変更・見直した点)																					
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額															
<p>9 自動ドア点検業務委託</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>ブルーライン18駅35箇所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p> <table border="1" data-bbox="300 510 858 667"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>点検回数</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多機能トイレ</td> <td>年3回</td> <td>28箇所</td> </tr> <tr> <td>行政サービスコーナー</td> <td>年3回</td> <td>5箇所</td> </tr> <tr> <td>ホーム待合室</td> <td>年3回</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>35箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p>	項目	点検回数	数量	多機能トイレ	年3回	28箇所	行政サービスコーナー	年3回	5箇所	ホーム待合室	年3回	2箇所	計		35箇所	
項目	点検回数	数量														
多機能トイレ	年3回	28箇所														
行政サービスコーナー	年3回	5箇所														
ホーム待合室	年3回	2箇所														
計		35箇所														

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

【事業内容】	計画額																								
10 シャッター保守点検業務委託																									
(1 事業目的・内容)																									
<p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・8変電所・2車両基地)の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該施設内に設置されている防災シャッターについても、火災時におけるお客様の安全な避難や防災設備としての機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>																									
○数量内訳																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>点検回数</th> <th>H26数量</th> <th>H27予定数量</th> <th>増 減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター</td> <td>年1回</td> <td>520箇所</td> <td>522箇所</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>電動トップライト</td> <td>年1回</td> <td>2箇所</td> <td>2箇所</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>排煙オペレーター</td> <td>年1回</td> <td>230箇所</td> <td>234箇所</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	点検回数	H26数量	H27予定数量	増 減	シャッター	年1回	520箇所	522箇所	2	電動トップライト	年1回	2箇所	2箇所	0	排煙オペレーター	年1回	230箇所	234箇所	4					
項 目	点検回数	H26数量	H27予定数量	増 減																					
シャッター	年1回	520箇所	522箇所	2																					
電動トップライト	年1回	2箇所	2箇所	0																					
排煙オペレーター	年1回	230箇所	234箇所	4																					
<p>シャッター増減 センター南駅: +4箇所(連絡橋2箇所、自由通路1箇所、【数量精査】3階コンコース) 新横浜駅: -2箇所(第5出口、第6出口)</p> <p>排煙オペレーター増減 センター南駅: +4箇所【数量精査】</p>																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
<ul style="list-style-type: none"> ・防災シャッターに係る危害防止装置蓄電池交換は、5年に1回実施のため、H27年度は計上しない。 (H26年度、交換実施済み。次回、H31年度計上予定) 																									
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																									
消防法及び消防施行規則																									
(4 年次表)																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>上段:繰越(外数)</td> <td>12,216</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事業費	0	0	0	0	0	上段:繰越(外数)	12,216					債務負担設定	0	0	0	0	0	
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事業費	0	0	0	0	0																				
上段:繰越(外数)	12,216																								
債務負担設定	0	0	0	0	0																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額																								
11 駅施設シャッター・自動ドア修理	2,902																								
(1 事業目的・内容)																									
<p>ブルーライン地下鉄各施設(32駅・8変電所・2車両基地)のうち駅施設の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トブライト・排煙窓・自動ドア等の定期点検結果に基づき、不具合箇所を修理します。</p> <p>平成23年度から25年度まで3年間の実績平均額に労務単価割増分を加え、計上します。 (修理費の推移)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>3年間の平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター等</td> <td>1,757</td> <td>2,981</td> <td>1,705</td> <td>2,148</td> </tr> <tr> <td>自動ドア</td> <td>63</td> <td>752</td> <td>647</td> <td>487</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,820</td> <td>3,733</td> <td>2,352</td> <td>2,635</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">消費税率変更 割増し 前期・後期分割 (積算書にて、計算)</p>		23年度	24年度	25年度	3年間の平均	シャッター等	1,757	2,981	1,705	2,148	自動ドア	63	752	647	487	合計	1,820	3,733	2,352	2,635					
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均																					
シャッター等	1,757	2,981	1,705	2,148																					
自動ドア	63	752	647	487																					
合計	1,820	3,733	2,352	2,635																					
(2 前年度から変更・見直した点)																									
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																									
(4 年次表)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>上段: 繰越 (外数)</td> <td>3,723</td> <td>2,902</td> <td>2,928</td> <td>2,928</td> <td>12,481</td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費	0	0	0	0	0	上段: 繰越 (外数)	3,723	2,902	2,928	2,928	12,481	債務負担設定	0	0	0	0	0
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費	0	0	0	0	0																				
上段: 繰越 (外数)	3,723	2,902	2,928	2,928	12,481																				
債務負担設定	0	0	0	0	0																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

【事業内容】	計 画 額																																						
12 昇降機保守委託事業	200,288																																						
(1 事業目的・内容)																																							
<p>ブルーライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に 従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか 補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">①-1 エレベーター</th> <th colspan="2">②-1 エスカレーター</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>台数</th> <th>項 目</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BL32駅+2基地エレベーター点検保守</td> <td>80</td> <td>BL27駅エスカレーター点検保守</td> <td>124</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>80</td> <td>合 計</td> <td>124</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">①-2 エレベーター</th> <th colspan="2">②-2 エスカレーター</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>台数</th> <th>項 目</th> <th>台数</th> </tr> <tr> <td>BL2駅エレベーター清掃</td> <td>2</td> <td>BL3駅エスカレーター清掃</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2</td> <td>合 計</td> <td>9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	①-1 エレベーター		②-1 エスカレーター		備考	項 目	台数	項 目	台数	BL32駅+2基地エレベーター点検保守	80	BL27駅エスカレーター点検保守	124		合 計	80	合 計	124		①-2 エレベーター		②-2 エスカレーター			項 目	台数	項 目	台数	BL2駅エレベーター清掃	2	BL3駅エスカレーター清掃	9		合 計	2	合 計	9		
①-1 エレベーター		②-1 エスカレーター		備考																																			
項 目	台数	項 目	台数																																				
BL32駅+2基地エレベーター点検保守	80	BL27駅エスカレーター点検保守	124																																				
合 計	80	合 計	124																																				
①-2 エレベーター		②-2 エスカレーター																																					
項 目	台数	項 目	台数																																				
BL2駅エレベーター清掃	2	BL3駅エスカレーター清掃	9																																				
合 計	2	合 計	9																																				
(2 前年度から変更・見直した点)																																							
分離していたエレベーターとエスカレーターの点検保守業務を一本化します。																																							
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																																							
「建築基準法」法定点検__年1回 「昇降機の維持及び運行の管理に関する指針」定期点検__月1回																																							
【事業内容】	計 画 額																																						
13 排水槽その他清掃業務委託事業	11,444																																						
(1 事業目的・内容)																																							
<p>ブルーライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び 関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>清掃回数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水槽その他清掃委託</td> <td>40か所</td> <td>排水槽(5か所) 年1~2回 汚水槽(33か所) 年2~6回 中水槽(2か所) 年1回</td> </tr> <tr> <td>受水槽清掃委託</td> <td>10か所</td> <td>受水槽 年1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽清掃委託</td> <td>1か所</td> <td>浄化槽 年1回</td> </tr> </tbody> </table>		設備数	清掃回数等	排水槽その他清掃委託	40か所	排水槽(5か所) 年1~2回 汚水槽(33か所) 年2~6回 中水槽(2か所) 年1回	受水槽清掃委託	10か所	受水槽 年1回	浄化槽清掃委託	1か所	浄化槽 年1回																											
	設備数	清掃回数等																																					
排水槽その他清掃委託	40か所	排水槽(5か所) 年1~2回 汚水槽(33か所) 年2~6回 中水槽(2か所) 年1回																																					
受水槽清掃委託	10か所	受水槽 年1回																																					
浄化槽清掃委託	1か所	浄化槽 年1回																																					
(2 前年度から変更・見直した点)																																							
排水槽清掃か所の追加(汚泥堆積によりポンプの運転性能に影響を与えるため:計2回) 汚水槽清掃回数の追加(異物混入の多い駅があり、ポンプの故障発生の原因となるため:希釈2回、引抜1回)																																							
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																																							
汚水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」 受水槽:「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、 「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の 確保に関する条例施行規則」 浄化槽:「浄化槽法」																																							

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当												
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森												
【事業内容】		計画額												
14 高速鉄道機械設備等保守委託事業		52,183												
(1 事業目的・内容)														
<p>ブルーライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、機械設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調設備</td> <td>35か所</td> <td>居室系 年2～3回 券売機室系 (32か所) 年3回 駅冷房 (6か所) 年2回+冷凍機運転監視</td> </tr> <tr> <td>換気設備</td> <td>35か所</td> <td>送排風機 年2～3回、フィルター 年1回</td> </tr> <tr> <td>給排水給湯設備</td> <td>35か所</td> <td>給湯ホース、電気温水器、排水ホース 年1～2回</td> </tr> </tbody> </table>				設備数	主な設備及び点検周期	空調設備	35か所	居室系 年2～3回 券売機室系 (32か所) 年3回 駅冷房 (6か所) 年2回+冷凍機運転監視	換気設備	35か所	送排風機 年2～3回、フィルター 年1回	給排水給湯設備	35か所	給湯ホース、電気温水器、排水ホース 年1～2回
	設備数	主な設備及び点検周期												
空調設備	35か所	居室系 年2～3回 券売機室系 (32か所) 年3回 駅冷房 (6か所) 年2回+冷凍機運転監視												
換気設備	35か所	送排風機 年2～3回、フィルター 年1回												
給排水給湯設備	35か所	給湯ホース、電気温水器、排水ホース 年1～2回												
(2 前年度から変更・見直した点)														
<p>冷却水のレジオネラ属菌の抑制対策として、作業を追加(シーズンイン点検時に水処理剤の投与) 平成26年度に設置した駅冷房設備の点検保守を追加(桜木町駅、センター南駅)</p>														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														
厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」														
【事業内容】		計画額												
15 防災設備保守委託事業		27,195												
(1 事業目的・内容)														
<p>ブルーライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災設備</td> <td>34か所</td> <td>屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙防火シャッター 年2回 消火栓ホース、連結送水管耐圧試験 3年検査</td> </tr> </tbody> </table>				設備数	主な設備及び点検周期	防災設備	34か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙防火シャッター 年2回 消火栓ホース、連結送水管耐圧試験 3年検査						
	設備数	主な設備及び点検周期												
防災設備	34か所	屋内外消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、泡消火、CO2消火、粉末消火、排煙防火シャッター 年2回 消火栓ホース、連結送水管耐圧試験 3年検査												
(2 前年度から変更・見直した点)														
3年周期で行う連結送水管・消火栓ホースの点検増(259本→484本)														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														
消防法及び消防施行規則														

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森	

【 事 業 内 容 】	計 画 額						
<p>16 排水ポンプ他重要設備保守委託事業</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>ブルーライン各駅等に設置しているトンネル排水、信号機器室空調機等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、重要設備の機能を常に良好な状態に維持し、安全な列車運行を確保します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重要設備</td> <td>34か所</td> <td>トンネル排水・給水・汚水・中水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>トンネル湧水の水質検査を追加(排水水質基準の維持のため、18か所の排出湧水の検査を年2回実施) 点検項目の見直し(排水系統の定期高圧洗浄作業を取止め、緊急修繕対応とする)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」</p>		設備数	主な設備及び点検周期	重要設備	34か所	トンネル排水・給水・汚水・中水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回	
	設備数	主な設備及び点検周期					
重要設備	34か所	トンネル排水・給水・汚水・中水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回					
【 事 業 内 容 】	計 画 額						
<p>17 除害施設保守委託事業</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両基地除害施設</td> <td>3か所</td> <td>保守点検 年4回 清掃・処分 年2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>昨年度までは「その他設備保守委託事業」として風水害対策設備保守委託事業などと一体で予算要求していましたが、本年からより契約単位に近い予算要求件名となるよう内容を整理しました。</p> <p>除害施設廃液清掃修繕工場・検修区原水槽引抜き清掃追加・汚泥水質検査料金追加計上 除害施設廃液槽処分修繕工場・検修区原水槽処分費追加計上</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p> <p>下水道法、下水道法施行令</p>		設備数	主な設備及び点検周期	車両基地除害施設	3か所	保守点検 年4回 清掃・処分 年2回	
	設備数	主な設備及び点検周期					
車両基地除害施設	3か所	保守点検 年4回 清掃・処分 年2回					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当												
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森												
【事業内容】		計画額												
18 風水害対策設備保守委託事業費		5,937												
(1 事業目的・内容)														
<p>ブルーライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴見川防水扉</td> <td>2か所</td> <td>新横浜から北新横浜間4門 年2回</td> </tr> <tr> <td>気象観測装置</td> <td>4か所</td> <td>地震計、風向風速計、雨量計 年1回</td> </tr> <tr> <td>浸水防止機</td> <td>44か所</td> <td>上大岡から吉野町間通風口 年1回</td> </tr> </tbody> </table>			設備数	主な設備及び点検周期	鶴見川防水扉	2か所	新横浜から北新横浜間4門 年2回	気象観測装置	4か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回	浸水防止機	44か所	上大岡から吉野町間通風口 年1回	
	設備数	主な設備及び点検周期												
鶴見川防水扉	2か所	新横浜から北新横浜間4門 年2回												
気象観測装置	4か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回												
浸水防止機	44か所	上大岡から吉野町間通風口 年1回												
(2 前年度から変更・見直した点)														
<p>昨年度までは「その他設備保守委託事業」として風水害対策設備保守委託事業などと一体で予算要求していましたが、本年からより契約単位に近い予算要求件名となるよう内容を整理しました。</p> <p>気象観測装置保守委託:地震計バッテリー交換費追加計上</p>														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														
横浜市高速鉄道運転取扱規程（防水扉、気象観測装置、浸水防止機）														
【事業内容】		計画額												
19 修繕作業費		37,269												
(1 事業目的・内容)														
<p>ブルーライン各駅等に設置しているポンプ、空調機の故障やトイレ等排水の詰まりを迅速に復旧し、お客様サービスの低下を最小限にします。</p> <p>主な修繕内容 空調機関係:電送部品、Vベルト、パッキン等の磨耗した部材交換 送風機関係:Vベルト、ベアリング等磨耗した部材交換 給排水関係:便器等排水の詰まりの復旧</p>														
(2 前年度から変更・見直した点)														
<p>水質管理している冷却水のレジオネラ属菌の汚染対策作業を追加 (水質基準を超えた場合の汚染水の飛散対策として、機器及び冷却水配管系統の薬品洗浄作業を実施)全数の50%</p>														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森
【事業内容】		計画額
20 防火ダンパー更新工事		
(1 事業目的・内容) 駅には、各所で発生した火災の延焼を防止するための防火区画が設定されています。その防火区画壁または床を貫通する換気等のダクトには、防火ダンパーを設置することが法令上規定されています。 防火ダンパーの多くは、開業当初から設置されているもので、定期点検時に調整や応急措置を行ってきましたが、著しい錆の発生が見られ、ダンパー軸が固着している箇所や完全な遮閉ができない箇所があります。修理では機能回復が困難なため、本体の更新を行い、万一の火災発生時に延焼の拡大にならないよう安全を確保します。		
(2 前年度から変更・見直した点) ダンパー更新箇所の追加 H26 長者町(6)、阪東橋(5)、弘明寺(3) 計14台 H27 上町(47)、下町(32) 計79台更新予定		
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)		
【事業内容】		計画額
21 エレベーター敷居改修工事		
(1 事業目的・内容) 改札階から地上出入口を連絡するエレベーターは、地上上屋部の庇が短いこと、また周辺に建物がなく独立しているため、雨の影響を直接を受けやすい設置状況にあります。 その設置状況のなかで現在、かごの敷居床下地に腐食が発生し、床材が剥離してきているため、敷居床下地の補修補強を行い、腐食の進行による敷居の脱落に至らないよう安全を確保します。		
(2 前年度から変更・見直した点)		
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)		

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課	
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森	

【事業内容】	計画額															
22 防災設備修繕工事 (1 事業目的・内容) 駅には、初期消火や延焼の拡大を防ぐ屋内消火栓設備、消防隊による消火活動上必要な地上部と地下空間を結ぶ連結送水管設備を設置し、お客様の安全確保をしています。 上大岡駅の出入口部に配管されている連結送水管が部分的に漏水しており、応急処理を施している状態です。 また伊勢佐木長者町駅の消火栓箱についても構築からの漏水の影響を受け開閉に支障がある状態であり、消防局より改善項目として指摘を受けているため、修繕を行い、機能維持し万が一の安全確保に備えます。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																
【事業内容】	計画額															
23 熱源機分解整備 (1 事業目的・内容) 新羽車両基地には、空調用熱源として冷温水発生機及び冷却塔を整備しております。冷温水発生機は、室内環境の空調熱源として7℃の冷水と60℃の温水をつくり出し、各階諸室の冷暖房室内機へ送水するための設備で、冷却塔は、冷温水発生機で発生する熱を建物外に放散させるためのものです。 本整備の対象機器は、平成7年に新羽車両基地の事務室系・検車区系の2系統の熱源として設置されたもので、現在、供用開始から18年経過しており、製造メーカーが推奨する分解整備の時期(7年)を超え、修理が年々増加傾向装置内部は回転部・シール部及び熱交換器で構成されており、運転時間の経過と共に磨耗・膨張・収縮を繰り返し徐々に劣化していくため、分解整備を実施し、機器の長寿命化を図ります。 <table border="1" data-bbox="256 1232 1326 1355"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">分解整備</td> <td>新羽基地（事務所系統）</td> <td>新羽基地（検車区系統）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>冷温水発生機・冷却塔・温水ボイラー</td> <td>冷温水発生機・冷却塔</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置年度</td> <td>平成7年</td> <td>平成7年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)		26年度	27年度	28年度	分解整備	新羽基地（事務所系統）	新羽基地（検車区系統）		冷温水発生機・冷却塔・温水ボイラー	冷温水発生機・冷却塔		設置年度	平成7年	平成7年		
	26年度	27年度	28年度													
分解整備	新羽基地（事務所系統）	新羽基地（検車区系統）														
	冷温水発生機・冷却塔・温水ボイラー	冷温水発生機・冷却塔														
設置年度	平成7年	平成7年														

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)	
予 算 額	115,231	104,500	10,731	ブルーライン
決 算 見 込	-	96,085	-	○ グリーンライン
				共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 材料補充事業(営繕分)	250
(1 事業目的・内容)	
<p>グリーンラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備及び建築施設等の機能を維持します。</p> <p>【主な補充材料】 蓄光誘導標識修理・鉄部補修用ペンキ類・粘着剥離剤・トイレブース部品等</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	
【事業内容】	計画額
2 材料補充事業(機械分)	410
(1 事業目的・内容)	
<p>グリーンラインでの直営作業による修理に必要な作業用具・材料の補充をし、機械設備等の機能を維持します。</p> <p>①機械設備：給排水衛生器具部品・送風機用Vベルト・制御用電気部品等</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
<p>漏水対応、トイレ器具破損等直営修理が増加しているため、部品材料の在庫を見直し。</p>	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 建築課
節・細節: 33 建物修繕費			担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額										
3 駅施設建築修繕工事											
(1 事業目的・内容)											
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で突発的に発生する小規模な破損の緊急修理を行います。</p> <p>○平成23年度から25年度まで3年間の実績平均額を計上します。 (修理費の推移) 千円(税込)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>23年度</td> <td>24年度</td> <td>25年度</td> <td>3年間の平均</td> </tr> <tr> <td>総工事費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		23年度	24年度	25年度	3年間の平均	総工事費					
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均							
総工事費											
(2 前年度から変更・見直した点)											
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)											

【 事 業 内 容 】	計 画 額								
4 駅施設修理	1,620								
(1 事業目的・内容)									
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)で発生する小規模な故障および案内サインの修理を行います。</p> <p>○小規模修理 近年修理件数が増加傾向にあるため、平成25年度の実績に労務単価割増分を加え、計上します。 (参考: 過去3年の修理費の推移) 千円(税込)</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>23年度</td> <td>24年度</td> <td>25年度</td> </tr> <tr> <td>総工事費</td> <td>0</td> <td>545</td> <td>1,057</td> </tr> </table> <p>○案内サイン修理 近年修理件数が増加傾向にあるため、平成25年度の実績に労務単価割増分を加え、計上します。</p>		23年度	24年度	25年度	総工事費	0	545	1,057	
	23年度	24年度	25年度						
総工事費	0	545	1,057						
(2 前年度から変更・見直した点)									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額															
5 漏水受樋取付工事																
(1 事業目的・内容)																
<p>地下駅や地上高架下部等では、土木躯体より漏水が発生し、接客障害や重要機器類の故障など営業事故に繋がる恐れがあることから、緊急対応として漏水受樋の取付工事を実施するものです。年度当初に予定数量及び単価を定めた契約を行います。</p>																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">(工事費の推移)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">23年度</td> <td style="text-align: center;">24年度</td> <td style="text-align: center;">25年度</td> <td style="text-align: center;">3年間の平均</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">工事費(千円)</td> <td style="text-align: center;">1,289</td> <td style="text-align: center;">2,502</td> <td style="text-align: center;">1,961</td> <td style="text-align: center;">1,917</td> </tr> </table>		(工事費の推移)						23年度	24年度	25年度	3年間の平均	工事費(千円)	1,289	2,502	1,961	1,917
(工事費の推移)																
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均												
工事費(千円)	1,289	2,502	1,961	1,917												
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td>割増分計上値B</td> <td>27年度予算</td> </tr> </table>		割増分計上値B	27年度予算													
割増分計上値B	27年度予算															
(2 前年度から変更・見直した点)																
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額																				
<p>6 竖排水管清掃業務委託</p> <p>(1 事業目的・内容)</p> <p>ブルーライン地下鉄各施設に設置している竖排水管は異物等により詰まりが発生すると、溜まり水による異臭・蚊等が発生するため排水管及び二重壁等の側溝の清掃を委託します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>竖排水管清掃委託(昼間)</td> <td>10本</td> </tr> <tr> <td>竖排水管清掃委託(夜間)</td> <td>7本</td> </tr> <tr> <td>二重壁側溝清掃委託(昼間)</td> <td>45m</td> </tr> <tr> <td>二重壁側溝清掃委託(夜間)</td> <td>40m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(過去3年分の修理実績額)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>3年間の平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託費</td> <td>149</td> <td>317</td> <td>142</td> <td>203</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)</p>	項目	数量	竖排水管清掃委託(昼間)	10本	竖排水管清掃委託(夜間)	7本	二重壁側溝清掃委託(昼間)	45m	二重壁側溝清掃委託(夜間)	40m		23年度	24年度	25年度	3年間の平均	委託費	149	317	142	203	
項目	数量																				
竖排水管清掃委託(昼間)	10本																				
竖排水管清掃委託(夜間)	7本																				
二重壁側溝清掃委託(昼間)	45m																				
二重壁側溝清掃委託(夜間)	40m																				
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均																	
委託費	149	317	142	203																	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額
7 屋根清掃業務委託	
(1 事業目的・内容)	
<p>本業務は、地下鉄施設(変電所、基地施設等)、地上部施設(駅舎、出入口等)において通常点検を行えない屋上部の清掃を行うものです。この清掃で、排水溝等の塵埃・枯葉・ゴミ等を除去し、屋上排水のつまり等による接客面の障害を軽減します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

【 事 業 内 容 】	計 画 額												
8 自動ドア点検業務委託													
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンライン10駅21箇所の自動ドアについて、正常な動作を確保し、お客様の挟み込みや閉じ込め等のトラブルを未然に防ぐため、保守点検の委託を行います。</p>													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>点検回数</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多機能トイレ</td> <td>年3回</td> <td>20箇所</td> </tr> <tr> <td>ホーム待合室</td> <td>年3回</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td>21箇所</td> </tr> </tbody> </table>	項目	点検回数	数量	多機能トイレ	年3回	20箇所	ホーム待合室	年3回	1箇所	計		21箇所	
項目	点検回数	数量											
多機能トイレ	年3回	20箇所											
ホーム待合室	年3回	1箇所											
計		21箇所											
(2 前年度から変更・見直した点)													
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)													

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	目：10 線路保存費	所属：建築課
節・細節：33 建物修繕費			担当者：高橋・吉田・森

【 事 業 内 容 】	計 画 額																								
9 シャッター保守点検業務委託																									
(1 事業目的・内容)																									
<p>グリーンライン地下鉄各施設(10駅・3変電所・1車両基地)の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト・排煙窓等は、法令により、特に正常な動作が必要とされており、これらの故障を未然に防ぐ目的から定期的な保守点検を委託により実施します。また、当該施設内に設置されている防災シャッターについても、火災時におけるお客様の安全な避難や防災設備としての機能を保持する必要があるため、同様の点検を実施します。</p>																									
○数量内訳																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>点検回数</th> <th>H25数量</th> <th>H26予定数量</th> <th>増 減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター</td> <td>年1回</td> <td>128箇所</td> <td>128箇所</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>電動トップライト</td> <td>年1回</td> <td>0</td> <td>0箇所</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>排煙オペレーター</td> <td>年1回</td> <td>14箇所</td> <td>14箇所</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	点検回数	H25数量	H26予定数量	増 減	シャッター	年1回	128箇所	128箇所	0	電動トップライト	年1回	0	0箇所	0	排煙オペレーター	年1回	14箇所	14箇所	0					
項 目	点検回数	H25数量	H26予定数量	増 減																					
シャッター	年1回	128箇所	128箇所	0																					
電動トップライト	年1回	0	0箇所	0																					
排煙オペレーター	年1回	14箇所	14箇所	0																					
シャッター増減																									
増減なし																									
(2 前年度から変更・見直した点)																									
<ul style="list-style-type: none"> ・防災シャッターに係る危害防止装置蓄電池交換は、5年に1回実施のため、H27年度は計上しない。(H26年度、交換実施済み。次回、H31年度計上予定) 																									
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																									
消防法及び消防施行規則																									
(4 年次表)																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>26年度予算</th> <th>27年度予算</th> <th>28年度予定</th> <th>29年度以降</th> <th>総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事 業 費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>上段：繰越(外数)</td> <td>4,446</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額	事 業 費	0	0	0	0	0	上段：繰越(外数)	4,446					債務負担設定	0	0	0	0	0	
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総 額																				
事 業 費	0	0	0	0	0																				
上段：繰越(外数)	4,446																								
債務負担設定	0	0	0	0	0																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当																					
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森																					
【事業内容】			計画額																				
10 駅施設シャッター・自動ドア修理			266																				
(1 事業目的・内容)																							
<p>グリーンライン各施設(10駅・3変電所・1車両基地)の出入口管理シャッター・潜り戸・電動トップライト・排煙窓・自動ドア等について定期点検結果に基づき、不具合のある箇所や突発的な故障箇所の修理を行います。</p> <p>(平成23年度から25年度まで3年間の実績平均額に労務単価割増分を加え、計上します。) (修理費の推移)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>3年間の平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シャッター等</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>98</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>自動ドア</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>143</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>241</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table> <p>※当該修理について、H23年度及びH24年度の発生件数は0件、H25年度はシャッター1件、自動ドア3件の修理があり、GL開業後7年目を迎え、修理発生が見込まれるため、25年度の修理費実績額を基準に計上します。</p>					23年度	24年度	25年度	3年間の平均	シャッター等	0	0	98	33	自動ドア	0	0	143	48	合計	0	0	241	80
	23年度	24年度	25年度	3年間の平均																			
シャッター等	0	0	98	33																			
自動ドア	0	0	143	48																			
合計	0	0	241	80																			
(2 前年度から変更・見直した点)																							
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																							
(4 年次表)																							
	26年度予算	27年度予算	28年度予定	29年度以降	総額																		
事業費	0	0	0	0	0																		
上段:繰越(外数)	208	266	268	268	1,010																		
債務負担設定	0	0	0	0	0																		

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費
節・細節: 33 建物修繕費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森	

【事業内容】	計画額																																						
11 昇降機保守委託事業	72,043																																						
(1 事業目的・内容)																																							
<p>グリーンライン各駅等に設置しているエレベーター・エスカレーターを整備要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、昇降機の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>なお、昇降機保守点検は、故障発生の際にも即日復旧対応を可能とするフルメンテナンス契約(定期点検のほか補修・緊急対応を含む)とし、お客様へのご不便を軽減させます。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">①-1 エレベーター</th> <th colspan="2">②-1 エスカレーター</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>項目</th> <th>台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GL10駅エレベーター点検保守</td> <td>21</td> <td>GL10駅エスカレーター点検保守</td> <td>46</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>21</td> <td>小 計</td> <td>46</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">①-2 エレベーター</th> <th colspan="2">②-2 エスカレーター</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>台数</th> <th>項目</th> <th>台数</th> </tr> <tr> <td>GL10駅エレベーター清掃</td> <td>21</td> <td>GL10駅エスカレーター清掃</td> <td>46</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>21</td> <td>小 計</td> <td>46</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		①-1 エレベーター		②-1 エスカレーター		備考	項目	台数	項目	台数	GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守	46		小 計	21	小 計	46		①-2 エレベーター		②-2 エスカレーター		備考	項目	台数	項目	台数	GL10駅エレベーター清掃	21	GL10駅エスカレーター清掃	46		小 計	21	小 計	46	
①-1 エレベーター		②-1 エスカレーター		備考																																			
項目	台数	項目	台数																																				
GL10駅エレベーター点検保守	21	GL10駅エスカレーター点検保守	46																																				
小 計	21	小 計	46																																				
①-2 エレベーター		②-2 エスカレーター		備考																																			
項目	台数	項目	台数																																				
GL10駅エレベーター清掃	21	GL10駅エスカレーター清掃	46																																				
小 計	21	小 計	46																																				
(2 前年度から変更・見直した点)																																							
分離していたエレベーターとエスカレーターの点検保守業務を一本化します。																																							
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																																							
「建築基準法」法定点検 年1回 「昇降機の維持及び運行の管理に関する指針」定期点検 月1回																																							

【事業内容】	計画額												
12 排水槽その他清掃業務委託事業	2,783												
(1 事業目的・内容)													
<p>グリーンライン各駅等に設置している排水槽・汚水槽・受水槽・中水槽・浄化槽を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い槽清掃及び保守点検を行い、槽の衛生的環境を良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>清掃回数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水槽その他清掃委託</td> <td>9 か所</td> <td>排水槽(4 か所) 年1~2回 汚水槽(4 か所) 年2~3回 中水槽(1 か所) 年1回</td> </tr> <tr> <td>受水槽清掃委託</td> <td>—</td> <td>受水槽なし</td> </tr> <tr> <td>浄化槽清掃委託</td> <td>—</td> <td>浄化槽なし</td> </tr> </tbody> </table>			設備数	清掃回数等	排水槽その他清掃委託	9 か所	排水槽(4 か所) 年1~2回 汚水槽(4 か所) 年2~3回 中水槽(1 か所) 年1回	受水槽清掃委託	—	受水槽なし	浄化槽清掃委託	—	浄化槽なし
	設備数	清掃回数等											
排水槽その他清掃委託	9 か所	排水槽(4 か所) 年1~2回 汚水槽(4 か所) 年2~3回 中水槽(1 か所) 年1回											
受水槽清掃委託	—	受水槽なし											
浄化槽清掃委託	—	浄化槽なし											
(2 前年度から変更・見直した点)													
排水槽清掃か所の追加(汚泥堆積によりポンプの運転性能に影響を与えるため:計3回)													
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)													
汚水槽: 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」													
受水槽: 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」、「水道法施行規則」、「横浜市簡易専用水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的飲料水の確保に関する条例施行規則」													
浄化槽: 「浄化槽法」													

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当												
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森												
【事業内容】		計画額												
13 高速鉄道機械設備等保守委託事業		9,565												
(1 事業目的・内容)														
<p>グリーンライン各駅等に設置している換気・空調設備、給排水給湯等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、機械設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空調設備</td> <td>11か所</td> <td>居室系 年2～3回 券売機室系（8か所） 年3回 駅冷房（2か所） 年2回＋冷凍機運転監視</td> </tr> <tr> <td>換気設備</td> <td>11か所</td> <td>送排風機 年2～3回、フィルター 年1回</td> </tr> <tr> <td>給排水給湯設備</td> <td>9か所</td> <td>電気温水器、排水ポンプ 年1～2回</td> </tr> </tbody> </table>			設備数	主な設備及び点検周期	空調設備	11か所	居室系 年2～3回 券売機室系（8か所） 年3回 駅冷房（2か所） 年2回＋冷凍機運転監視	換気設備	11か所	送排風機 年2～3回、フィルター 年1回	給排水給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回	
	設備数	主な設備及び点検周期												
空調設備	11か所	居室系 年2～3回 券売機室系（8か所） 年3回 駅冷房（2か所） 年2回＋冷凍機運転監視												
換気設備	11か所	送排風機 年2～3回、フィルター 年1回												
給排水給湯設備	9か所	電気温水器、排水ポンプ 年1～2回												
(2 前年度から変更・見直した点)														
<p>冷却水のレジオネラ属菌の抑制対策として、作業を追加（シーズンイン点検時に水処理剤の投与）</p> <p>平成26年度に設置した駅冷房設備の点検保守を追加（桜木町駅、センター南駅）</p>														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														
厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」														
【事業内容】		計画額												
14 防災設備保守委託事業		5,170												
(1 事業目的・内容)														
<p>グリーンライン各駅等に設置している屋内消火栓・スプリンクラー・排煙等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、防災設備の機能を常に良好な状態を保ち、万一の火災が発生した場合、確実に作動するよう維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災設備</td> <td>9か所</td> <td>屋内消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、排煙、防火シャッター 年2回</td> </tr> </tbody> </table>			設備数	主な設備及び点検周期	防災設備	9か所	屋内消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、排煙、防火シャッター 年2回							
	設備数	主な設備及び点検周期												
防災設備	9か所	屋内消火栓、スプリンクラー、連結送水管、消火器、排煙、防火シャッター 年2回												
(2 前年度から変更・見直した点)														
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)														
消防法及び消防施行規則														

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森

【 事業内容 】 計 画 額

15 排水ポンプ他重要設備保守委託事業		計 画 額						
(1 事業目的・内容)								
<p>グリーンライン各駅等に設置しているトンネル排水、信号機器室空調機等を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、重要設備の機能を常に良好な状態に維持し、安全な列車運行を確保します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重要設備</td> <td>11か所</td> <td>トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回</td> </tr> </tbody> </table>				設備数	主な設備及び点検周期	重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回
	設備数	主な設備及び点検周期						
重要設備	11か所	トンネル排水・汚水・雑排水ポンプ 年2回 信号機器室系空調機 年3回						
(2 前年度から変更・見直した点)								
<p>トンネル湧水の水質検査を追加(排水水質基準の維持のため、18か所の排出湧水の検査を年2回実施)</p> <p>点検項目の見直し(排水系統の定期高圧洗浄作業を取止め、緊急修繕対応とする)</p>								
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)								
厚生労働省令「建築物における衛生的環境の維持管理について」								

【 事業内容 】 計 画 額

16 除害施設保守委託事業		計 画 額							
(1 事業目的・内容)									
<p>グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">車両基地除害施設</td> <td rowspan="2">1か所</td> <td>保守点検 年4回</td> </tr> <tr> <td>清掃・処分 年2回</td> </tr> </tbody> </table>				設備数	主な設備及び点検周期	車両基地除害施設	1か所	保守点検 年4回	清掃・処分 年2回
	設備数	主な設備及び点検周期							
車両基地除害施設	1か所	保守点検 年4回							
		清掃・処分 年2回							
(2 前年度から変更・見直した点)									
<p>昨年度までは「その他設備保守委託事業」として風水害対策設備保守委託事業などと一体で予算要求していましたが、本年からより契約単位に近い予算要件名となるよう内容を整理しました。</p> <p>除害施設廃液槽清掃汚泥水質検査追加計上</p>									
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)									
下水道法、下水道法施行令									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当						
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 33 建物修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 建築課 担当者: 高橋・吉田・森						
【事業内容】		計画額						
17 風水害対策設備保守委託事業費		652						
(1 事業目的・内容)								
<p>グリーンライン各駅等に設置している特殊設備ほかその他設備を整備心得・要領及び関係法令・規則・条例等に従い保守点検を行い、各設備の機能を常に良好な状態に維持します。</p> <p>○内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設備数</th> <th>主な設備及び点検周期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>気象観測装置</td> <td>1か所</td> <td>地震計、風向風速計、雨量計 年1回</td> </tr> </tbody> </table>			設備数	主な設備及び点検周期	気象観測装置	1か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回	
	設備数	主な設備及び点検周期						
気象観測装置	1か所	地震計、風向風速計、雨量計 年1回						
(2 前年度から変更・見直した点)								
<p>昨年度までは「その他設備保守委託事業」として風水害対策設備保守委託事業などと一体で予算要求していましたが、本年からより契約単位に近い予算要件名となるよう内容を整理しました。</p> <p>気象観測装置:地震計バッテリー交換費追加計上</p>								
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)								
横浜市高速鉄道運転取扱規程								
【事業内容】		計画額						
18 修繕作業費		9,101						
(1 事業目的・内容)								
<p>グリーンライン各駅等に設置しているポンプ、空調機の故障やトイレ等排水の詰まりを迅速に復旧し、お客様サービスの低下を最小限にします。</p> <p>主な修繕内容 空調機関係:電送部品、Vベルト、パッキン等の磨耗した部材交換 送風機関係:Vベルト、ベアリング等磨耗した部材交換 給排水関係:便器等排水の詰まりの復旧</p>								
(2 前年度から変更・見直した点)								
<p>水質管理している冷却水のレジオネラ属菌の汚染対策作業を追加 (水質基準を超えた場合の汚染水の飛散対策として、機器及び冷却水配管系統の薬品洗浄作業を実施)全数の50%</p>								
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)								

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	25,402	43,168	-17,766
決 算 見 込	-	43,168	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																								
1 材料補充	320																																								
(1 事業目的・内容)																																									
直営作業で行う修理等に使用する材料等を購入します。 ブレーキクリーナー、探傷チェックスプレー等																																									
○積算(単価及び数量は実績による)																																									
(単位:円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブレーキクリーナー</td> <td></td> <td>100</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>探傷チェックスプレー</td> <td></td> <td>50</td> <td>セット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメダインスーパーX</td> <td></td> <td>5</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急対応費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>23,640</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>319,140</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>320</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単価	数量	単位	金額	ブレーキクリーナー		100	本		探傷チェックスプレー		50	セット		セメダインスーパーX		5	本		緊急対応費		1	式		消費税及び地方消費税額				23,640	合計				319,140	千円単位切り上げ				320	
項目	単価	数量	単位	金額																																					
ブレーキクリーナー		100	本																																						
探傷チェックスプレー		50	セット																																						
セメダインスーパーX		5	本																																						
緊急対応費		1	式																																						
消費税及び地方消費税額				23,640																																					
合計				319,140																																					
千円単位切り上げ				320																																					
(2 前年度から変更・見直した点)																																									
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目 10 線路保存費 節・細節: 39 その他修繕費	所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

【 事 業 内 容 】	計 画 額
2 自動車点検等	850

(1 事業目的・内容)

フォークリフト等の法定点検及び応急車、高所作業車等の緊急修理を行うものです。

- ・厚生労働省令に基づく点検
 特定自主点検 3台(高所作業車(架装部)1台、フォークリフト2台)
- ・自動車修理等 1式
 突発的な故障等の修理に対応

○積算(単価及び数量は実績による)

(単位:円)

項目	単価	数量	単位	金額
特定自主点検(厚生労働省令)				
高所作業車(架装部)		1	台	
フォークリフト		2	台	
消費税及び地方消費税額				
小計				
自動車修理等		1	式	
消費税及び地方消費税額				
小計				
合計				849,960
千円単位切り上げ				850

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)



平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																																																																																																																																																																				
3 工車用車両点検整備等	23,644																																																																																																																																																																																				
(1 事業目的・内容)																																																																																																																																																																																					
<p>工車用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工車用車両分解整備(オーバーホール): 原則6年周期 ・工車用車両年次点検整備(乙検): 年1回 ・工車用車両修理: 突発的な故障時の修理に対応 <p>○積算(単価及び数量は実績による) (単位: 円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項 目</th> <th style="text-align: center;">単 価</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>保守用車両分解整備等</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>作業台車オーバーホール</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>消費税及び地方消費税額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>工車用車両年次点検整備(乙検)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-1)</td><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-2)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-3)</td><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-4)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-5)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-7)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-8)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(C-9)</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>A型モーターカー</td><td></td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>M型モーターカー</td><td></td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>作業台車</td><td></td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>マルチプルタイタンパー</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>軌道検測車</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>軌道清掃車</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>道床清掃車</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>レール清掃車</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>タンフトロリー</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">編成</td><td></td></tr> <tr><td>レール運搬車</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">編成</td><td></td></tr> <tr><td>消費税及び地方消費税額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>工車用車両クレーン自主点検</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>C型モーターカー(クレーン付)</td><td></td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">台</td><td></td></tr> <tr><td>消費税及び地方消費税額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>工車用車両修理</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>その他車両修理</td><td></td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">式</td><td></td></tr> <tr><td>消費税及び地方消費税額</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>小計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td style="text-align: right;">合計</td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: right;">23,643,360</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">千円単位切り上げ</td><td></td><td></td><td></td><td style="text-align: right;">23,644</td></tr> </tbody> </table>	項 目	単 価	数 量	単 位	金 額	保守用車両分解整備等					作業台車オーバーホール		1	台		消費税及び地方消費税額					小計					工車用車両年次点検整備(乙検)					C型モーターカー(C-1)		0	台		C型モーターカー(C-2)		1	台		C型モーターカー(C-3)		0	台		C型モーターカー(C-4)		1	台		C型モーターカー(C-5)		1	台		C型モーターカー(C-7)		1	台		C型モーターカー(C-8)		1	台		C型モーターカー(C-9)		1	台		A型モーターカー		4	台		M型モーターカー		0	台		作業台車		4	台		マルチプルタイタンパー		1	台		軌道検測車		1	台		軌道清掃車		1	台		道床清掃車		1	台		レール清掃車		1	台		タンフトロリー		1	編成		レール運搬車		1	編成		消費税及び地方消費税額					小計					工車用車両クレーン自主点検					C型モーターカー(クレーン付)		5	台		消費税及び地方消費税額					小計					工車用車両修理					その他車両修理		1	式		消費税及び地方消費税額					小計					合計				23,643,360	千円単位切り上げ				23,644	
項 目	単 価	数 量	単 位	金 額																																																																																																																																																																																	
保守用車両分解整備等																																																																																																																																																																																					
作業台車オーバーホール		1	台																																																																																																																																																																																		
消費税及び地方消費税額																																																																																																																																																																																					
小計																																																																																																																																																																																					
工車用車両年次点検整備(乙検)																																																																																																																																																																																					
C型モーターカー(C-1)		0	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-2)		1	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-3)		0	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-4)		1	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-5)		1	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-7)		1	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-8)		1	台																																																																																																																																																																																		
C型モーターカー(C-9)		1	台																																																																																																																																																																																		
A型モーターカー		4	台																																																																																																																																																																																		
M型モーターカー		0	台																																																																																																																																																																																		
作業台車		4	台																																																																																																																																																																																		
マルチプルタイタンパー		1	台																																																																																																																																																																																		
軌道検測車		1	台																																																																																																																																																																																		
軌道清掃車		1	台																																																																																																																																																																																		
道床清掃車		1	台																																																																																																																																																																																		
レール清掃車		1	台																																																																																																																																																																																		
タンフトロリー		1	編成																																																																																																																																																																																		
レール運搬車		1	編成																																																																																																																																																																																		
消費税及び地方消費税額																																																																																																																																																																																					
小計																																																																																																																																																																																					
工車用車両クレーン自主点検																																																																																																																																																																																					
C型モーターカー(クレーン付)		5	台																																																																																																																																																																																		
消費税及び地方消費税額																																																																																																																																																																																					
小計																																																																																																																																																																																					
工車用車両修理																																																																																																																																																																																					
その他車両修理		1	式																																																																																																																																																																																		
消費税及び地方消費税額																																																																																																																																																																																					
小計																																																																																																																																																																																					
合計				23,643,360																																																																																																																																																																																	
千円単位切り上げ				23,644																																																																																																																																																																																	
(2 前年度から変更・見直した点)																																																																																																																																																																																					
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																																																																																																																																																																					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当	
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目 10 線路保存費	所属: 施設課	
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 鈴木 高梨	

【事業内容】	計画額																																			
4 その他機器点検整備等	178																																			
(1 事業目的・内容) 直営作業で使用する測量や計測機器類の点検費用 水準測量器、列車動揺測定器など ○積算(単価及び数量は実績による) (単位:円)																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>列車動揺測定器</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水準測量器点検</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動塗油装置点検整備</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13,120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>177,120</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>178</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単価	数量	単位	金額	列車動揺測定器		1	台		水準測量器点検		1	台		自動塗油装置点検整備		1	台		消費税及び地方消費税額				13,120	合計				177,120	千円単位切り上げ				178	
項目	単価	数量	単位	金額																																
列車動揺測定器		1	台																																	
水準測量器点検		1	台																																	
自動塗油装置点検整備		1	台																																	
消費税及び地方消費税額				13,120																																
合計				177,120																																
千円単位切り上げ				178																																
(2 前年度から変更・見直した点)																																				
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																				
【事業内容】	計画額																																			
5 その他機器点検整備等	410																																			
(1 事業目的・内容) 高島町駅にクレーンを設置するにあたり、保守点検を実施します。																																				
 <p>▲①天井(テルハ)クレーン</p>	 <p>▲②橋形クレーン</p>																																			
(2 前年度から変更・見直した点)																																				
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	6,695	6,865	-170
決 算 見 込	-	6,865	-

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																																												
1 材料補充	388																																																												
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>直営作業で行う修理などに使用する材料等を購入します。 滑り止め剤、土嚢袋等</p> <p>○積算(単価及び数量は実績による)</p> <p style="text-align: right;">(単位:円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油吸着材</td> <td></td> <td>6</td> <td>箱</td> <td></td> </tr> <tr> <td>滑り止め剤(ビックフット)</td> <td></td> <td>2</td> <td>缶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗装用ローラーバケ</td> <td></td> <td>4</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗装用ローラートレイ</td> <td></td> <td>4</td> <td>個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土嚢袋</td> <td></td> <td>500</td> <td>枚</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砂</td> <td></td> <td>5</td> <td>m3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>セメダインスーパーX</td> <td></td> <td>5</td> <td>本</td> <td></td> </tr> <tr> <td>緊急対応費</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">28,667</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">387,007</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">388</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 200px;">} 直営作業で通路に滑り止め剤を塗布する為に使用</p>		項目	単価	数量	単位	金額	油吸着材		6	箱		滑り止め剤(ビックフット)		2	缶		塗装用ローラーバケ		4	本		塗装用ローラートレイ		4	個		土嚢袋		500	枚		砂		5	m3		セメダインスーパーX		5	本		緊急対応費		1	式		消費税及び地方消費税額				28,667	合計				387,007	千円単位切り上げ				388
項目	単価	数量	単位	金額																																																									
油吸着材		6	箱																																																										
滑り止め剤(ビックフット)		2	缶																																																										
塗装用ローラーバケ		4	本																																																										
塗装用ローラートレイ		4	個																																																										
土嚢袋		500	枚																																																										
砂		5	m3																																																										
セメダインスーパーX		5	本																																																										
緊急対応費		1	式																																																										
消費税及び地方消費税額				28,667																																																									
合計				387,007																																																									
千円単位切り上げ				388																																																									
<p>(2 前年度から変更・見直した点)</p>																																																													
<p>(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)</p>																																																													

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・経 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費 所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																																		
2 自動車点検等	209																																																		
(1 事業目的・内容)																																																			
<p>フォークリフト等の法定点検及び応急車、高所作業車等の緊急修理を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省令に基づく点検 <ul style="list-style-type: none"> 特定自主点検 1台(フォークリフト) ・自動車修理等 1式 <ul style="list-style-type: none"> 突発的な故障等の修理に対応 <p>○積算(単価及び数量は実績による) (単位:円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th style="text-align: center;">単価</th> <th style="text-align: center;">数量</th> <th style="text-align: center;">単位</th> <th style="text-align: center;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定自主点検(厚生労働省令)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> フォークリフト</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動車修理等</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">式</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">208,440</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">209</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単価	数量	単位	金額	特定自主点検(厚生労働省令)					フォークリフト		1	台		消費税及び地方消費税額					小計					自動車修理等		1	式		消費税及び地方消費税額					小計					合計				208,440	千円単位切り上げ				209	
項目	単価	数量	単位	金額																																															
特定自主点検(厚生労働省令)																																																			
フォークリフト		1	台																																																
消費税及び地方消費税額																																																			
小計																																																			
自動車修理等		1	式																																																
消費税及び地方消費税額																																																			
小計																																																			
合計				208,440																																															
千円単位切り上げ				209																																															
(2 前年度から変更・見直した点)																																																			
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																																			

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・経39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																																																																																																			
3 工事用車両点検整備等	5,574																																																																																																																			
(1 事業目的・内容) 工事用車両の性能低下等は、重大な事故の原因となるほか、運転阻害を発生させる原因となるため、点検整備を行います。 ・工事用車両分解整備(オーバーホール): 6年周期 ・工事用車両年次点検整備(乙検): 年1回 ・工事用車両修理: 突発的な故障時の修理に対応 ○積算(単価及び数量は実績による) (単位:円)																																																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>単 価</th> <th>数 量</th> <th>単 位</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保守用車両分解整備等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事用車両分解整備等</td> <td></td> <td>0</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事用車両年次点検整備(乙検)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C型モーターカー(C-6)</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>A型モーターカー</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>作業台車</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道検測車</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軌道清掃車</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事用車両クレーン自主点検</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C型モーターカー(クレーン付)</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事用車両修理</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他車両修理</td> <td></td> <td>1</td> <td>式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5,573.880</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5,574</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	単 価	数 量	単 位	金 額	保守用車両分解整備等					工事用車両分解整備等		0	台		消費税及び地方消費税額					小計					工事用車両年次点検整備(乙検)					C型モーターカー(C-6)		1	台		A型モーターカー		1	台		作業台車		1	台		軌道検測車		1	台		軌道清掃車		1	台		消費税及び地方消費税額					小計					工事用車両クレーン自主点検					C型モーターカー(クレーン付)		1	台		消費税及び地方消費税額					小計					工事用車両修理					その他車両修理		1	式		消費税及び地方消費税額					小計					合計				5,573.880	千円単位切り上げ				5,574	
項 目	単 価	数 量	単 位	金 額																																																																																																																
保守用車両分解整備等																																																																																																																				
工事用車両分解整備等		0	台																																																																																																																	
消費税及び地方消費税額																																																																																																																				
小計																																																																																																																				
工事用車両年次点検整備(乙検)																																																																																																																				
C型モーターカー(C-6)		1	台																																																																																																																	
A型モーターカー		1	台																																																																																																																	
作業台車		1	台																																																																																																																	
軌道検測車		1	台																																																																																																																	
軌道清掃車		1	台																																																																																																																	
消費税及び地方消費税額																																																																																																																				
小計																																																																																																																				
工事用車両クレーン自主点検																																																																																																																				
C型モーターカー(クレーン付)		1	台																																																																																																																	
消費税及び地方消費税額																																																																																																																				
小計																																																																																																																				
工事用車両修理																																																																																																																				
その他車両修理		1	式																																																																																																																	
消費税及び地方消費税額																																																																																																																				
小計																																																																																																																				
合計				5,573.880																																																																																																																
千円単位切り上げ				5,574																																																																																																																
(2 前年度から変更・見直した点)																																																																																																																				
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																																																																																																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目		担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細 39 その他修繕費	項: 01 営業費用 目: 10 線路保存費	所属: 施設課 担当者: 鈴木 高梨

【事業内容】	計画額																																								
4 その他機器点検整備等	524																																								
(1 事業目的・内容) 直営作業で使用する測量や計測機器類の点検費用 水準測量器、摩擦調整材塗布装置など																																									
○積算(単価及び数量は実績による) (単位:円)																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水準測量器点検</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ギャップ測定器</td> <td></td> <td>3</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>トルク緊解測定器点検</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>摩擦調整材塗布装置分解整備</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消費税及び地方消費税額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>38,800</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>523,800</td> </tr> <tr> <td>千円単位切り上げ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>524</td> </tr> </tbody> </table>	項目	単価	数量	単位	金額	水準測量器点検		1	台		ギャップ測定器		3	台		トルク緊解測定器点検		1	台		摩擦調整材塗布装置分解整備		1	台		消費税及び地方消費税額				38,800	合計				523,800	千円単位切り上げ				524	
項目	単価	数量	単位	金額																																					
水準測量器点検		1	台																																						
ギャップ測定器		3	台																																						
トルク緊解測定器点検		1	台																																						
摩擦調整材塗布装置分解整備		1	台																																						
消費税及び地方消費税額				38,800																																					
合計				523,800																																					
千円単位切り上げ				524																																					
(2 前年度から変更・見直した点)																																									
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																																									

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 上永谷保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 福 原

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	145	193	-48
決 算 見 込	-	183	-

<input type="radio"/>	ブルーライン
<input type="radio"/>	グリーンライン
<input type="radio"/>	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額																				
1 自動車点検	145																				
(1 事業目的・内容)																					
<p>応急車及び庁用車の法令に基づく車両検査を行うものです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省令に基づく点検 <p>車 検 2台(応急車0台・庁用車2台)</p> <p>○ 積算【単価は直近実績(H25年度及びH26年度)に基づき、老朽化を考慮し算出した。】</p>																					
(単位:千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>応急車及び庁用車点検整備</th> <th>単価</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>横浜400ね9997(トヨタレジアス)</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>横浜500た7452(トヨタスターレット)</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>145</td> </tr> </tbody> </table>	応急車及び庁用車点検整備	単価	数量	単位	金額	横浜400ね9997(トヨタレジアス)		1	台		横浜500た7452(トヨタスターレット)		1	台		合 計				145	
応急車及び庁用車点検整備	単価	数量	単位	金額																	
横浜400ね9997(トヨタレジアス)		1	台																		
横浜500た7452(トヨタスターレット)		1	台																		
合 計				145																	
(2 前年度から変更・見直した点)																					
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)																					

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目			担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 新羽保守管理所
節・細節: 39 その他修繕費			担当者: 伊藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	592	450	142
決 算 見 込	-	450	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額																																			
1 自動車点検整備 施設区	592																																			
(1 事業目的・内容)																																				
<p>応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。</p> <p>国土交通省令に基づく点検 車検3台(応急車) 特定自主点検 高所クレーン部</p> <p>積算</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>単 価</th> <th>数 量</th> <th>単 位</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応急車点検整備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エキスパート 400せ3518</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャンターガッツ 800せ2185</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車 800そ5798</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高所作業車クレーン部</td> <td></td> <td>1</td> <td>台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>592</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	単 価	数 量	単 位	金 額	応急車点検整備					エキスパート 400せ3518		1	台		キャンターガッツ 800せ2185		1	台		高所作業車 800そ5798		1	台		高所作業車クレーン部		1	台		合 計				592	
項 目	単 価	数 量	単 位	金 額																																
応急車点検整備																																				
エキスパート 400せ3518		1	台																																	
キャンターガッツ 800せ2185		1	台																																	
高所作業車 800そ5798		1	台																																	
高所作業車クレーン部		1	台																																	
合 計				592																																
(2 前年度から変更・見直した点)																																				
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)																																				
<p>応急車点検整備＝道路運送車両法(第62条)に基づく継続検査</p>																																				

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：10 線路保存費 節・細節：39 その他修繕費	所属：新羽保守管理所 担当者：伊藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	395	76	319
決 算 見 込	-	76	-

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 自動車点検整備 設備区	295

(1 事業目的・内容)

応急車の法令に基づく車両検査を行うものです。
国土交通省令に基づく点検
車検2台(応急車)

積算

項 目	単 価	数 量	単 位	金 額
応急車点検整備				
キャラバン 400ふ.4335		1	台	
ノア 400ふ.1209		1	台	
合 計				295

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

【事業内容】	計画額
2 機器類修理 設備区	100

(1 事業目的・内容)

酸素欠乏等危険個所測定器校正を行う。

項 目	単 価	数 量	単 位	金 額
機器類修理	93	1	式	100
合 計				100

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)

応急車点検整備＝道路運送車両法(第62条)に基づく継続検査

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 39 その他修繕費	項: 01 営業費用	目: 10 線路保存費	所属: 川和保守管理所 担当者: 山田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予算額	270	275	-5
決算見込	-	275	-

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 自動車点検整備	270
(1 事業目的・内容)	
<p>応急車及び庁用車について法令に基づく車両検査を実施するものです。</p> <p>国土交通省令に基づく点検 計2台分</p> <p>【内訳】○横浜800そ7025 (アトラス) 1台 ○横浜500つ1210 (スターレット) 1台</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)	

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所 属： 職員課
目：10 線路保存費	担 当 者 名： 佐藤・山中

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	1,932	1,000	932

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
50 被服費	1,679	線路保存費支弁職員に対する被服貸与分(新規採用・異動・定期貸与)
51 光熱水費	203	野庭独身寮の共用分電気料金
63 委託料	50	野庭独身寮の維持管理に係る経費
合 計	1,932	

(2 編成するにあたっての考え方)

- 50 被服費 : 平成26年9月1日現在在籍職員数を基に人数比で按分
- 51 光熱水費 : 廃止に伴い、全室空室になった場合の防犯対策
- 63 委託料 : 野庭独身寮にかかる維持管理費用等

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：事業開発課
目：10 線路保存費		担当者名：小川・鬼塚・田中

(単位：千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	○ ブルーライン
予算額	15	15	0	- グリーンライン
				- 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
57 通信運搬費	11	旧牛久保厚生会館ケーブルネット使用料
68 保険料	4	牛久保厚生会館建物に係る市有物件災害共済会保険料
合 計	15	

(2 編成するにあたっての考え方)

貸付業務に必要な事業費を、25年度の実績額をもとに計上。

通信運搬費：旧牛久保厚生会館の電波障害にかかるケーブルネット加入使用料。

平成25年度実績額
10,080円 = @840円 × 12か月
2,906円 (※非課税)

保 險 料：旧牛久保厚生会館の保険料。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 施設課
目: 10 線路保存費	担当者名: 高橋

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	33,512	38,938	-5,426

○	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	8	自主管理作業責任者証送付用品等
57 通信運搬費	2	切手90円(20枚)75.7%自主管理会社に送付
60 負担金	1,194	道路管理センター、ゼロ災害年会費、構造物管理支援システム運営協議会負担金 ほか
63 委託料	29,653	除草作業、軌道管理システム保守管理業務委託、設計図書CAD化 ほか
65 賃借料	34	自主管理作業責任者の資格認定に伴う会場代ほか
66 諸謝金	0	
68 保険料	2,566	建物総合損害保険料、公営地下鉄団体土木構造物
96 雑費	55	個人分の立替
合 計	33,512	

(2 編成するにあたっての考え方)

H25度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：施設課
目：10 線路保存費	担当者名：高橋

(単位:千円)

	26年度 A	25年度	増 減
	A	B	A - B
予算額	11,102	10,499	603

-	ブルーライン
○	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	3	自主管理作業責任者証送付用品等
57 通信運搬費	1	切手90円(20枚)24.3%自主管理会社へ送付
60 負担金	432	道路管理センター、ゼロ災害年会費、構造物管理支援システム運営協議会負担金 ほか
63 委託料	9,825	除草作業、軌道管理システム保守管理業務委託ほか
65 賃借料	11	自主管理作業責任者の資格認定に伴う会場代ほか
66 諸謝金	0	
68 保険料	775	公営地下鉄団体土木構造物
96 雑費	55	個人分の立替
合 計	11,102	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

自主企画支援事業

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 上永谷保守管理所
目: 10 線路保存費	担当者名: 福原

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	8,561	6,890	1,671

○	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	536	保守用車両燃料、レール清掃車ボイラー燃料、保守用ウエス
45 自動車燃料費	501	緊急自動車用ガソリン
49 備用品費	1,298	共通物品、小額物品、ファクシミリ感熱記録用紙、皮手、軍足、軍手、トイレトーパー、アルコール検知器校正費、テキスト代、新規採用者備品、雪害用対策品等
51 光熱水費	3,316	ガス料金、上・下水道料金、灯油(雪害対策用)
56 旅費	248	市内・市外出張旅費、立会検査旅費、各種技能・資格講習旅費
57 通信運搬費	128	電話料金、切手代
63 委託料	904	事務所清掃費、産業廃棄物処分費
64 手数料	511	各種技能・資格講習費、振込手数料、印紙代
65 賃借料	493	寝具賃借料、複写サービス
68 保険料	434	緊急自動車・庁用車任意保険料、自賠責保険料
73 自動車重量税	72	緊急自動車・庁用車自動車重量税
96 雑費	120	有料駐車場代
合 計	8,561	

(2 編成するにあたっての考え方)

過去の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：新羽保守管理所
目：10 線路保存費	施設区	担当者名：伊藤

(単位：千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	10,600	8,493	2,107

○	ブルーライン
—	グリーンライン
—	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂系くず費	467	免税軽油、ウエス
45 自動車燃料費	387	庁用車(MC含む)のガソリン、高所作業車の軽油
49 備用品費	1,187	共通物品・備品・消耗品ほか
51 光熱水費	3,921	ガス・上下水道料金
56 旅費	546	市外・市内出張旅費代
57 通信運搬費	198	電話料金・切手代
63 委託料	1,789	建物清掃・廃棄物処理・デジタル複合機保守委託
64 手数料	746	資格取得・各種講習受講料、庁用車車検印紙代
65 賃借料	825	寝具・複写サービス
68 保険料	327	庁用車自賠責・任意保険料
73 自動車重量税	89	庁用車重量税
96 雑費	118	有料駐車場利用料
合 計	10,600	

(2 編成するにあたっての考え方)

H25年及び26年度分の実績を基に、予算執行の効率性を考慮して算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

ずい道内環境対応したクリーンマスク及び防塵マスクの見直しを行った。

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：新羽保守管理所
目：10 線路保存費	設備区	担当者名：伊藤

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	○ ブルーライン
予算額	7,818	5,967	1,851	ー グリーンライン
				ー 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	24	ウエス
45 自動車燃料費	760	庁用車のガソリン
49 備用品費	598	共通物品・備品・消耗品ほか
51 光熱水費	2,492	ガス・上下水道料金
56 旅費	161	市外・市内出張旅費代
57 通信運搬費	187	電話料金・切手代
60 負担金	39	高圧ガス協会費
63 委託料	1,506	建物清掃・廃棄物処理委託
64 手数料	546	資格取得・各種講習受講料、高圧ガス・ボイラー・簡易専用水道法定検査費
65 賃借料	796	寝具・複写サービス
68 保険料	304	任意保険料
73 自動車重量税	51	庁用車重量税
96 雑費	354	有料駐車場利用料
合 計	7,818	

(2 編成するにあたっての考え方)

H25年及び26年度分の実績を基に、予算執行の効率性を考慮して算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

ずい道内環境対応したクリーンマスク及び防塵マスクの見直しを行った。

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属：川和保守管理所
目：10 線路保存費	担当者名：山田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	— ブルーライン
予算額	4,336	3,944	392	○ グリーンライン
				— 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
42 油脂糸くず費	259	MC用免税軽油、ウエス他
45 自動車燃料費	487	緊急自動車・庁用車のガソリン代
49 備用品費	824	小額物品購入経費、雑貨・文具・図書類、アル検交換部品、保安用品、他
51 光熱水費	566	基地内水道使用料、雪害対応時の暖房用燃料代
56 旅費	158	市内・市外出張旅費(会議、研修、検査立会等)
57 通信運搬費	101	電話料金 切手代
63 委託料	652	建物清掃、産業廃棄物運搬・処分
64 手数料	442	技術講習受講料、資格取得講習受講料・試験手数料、外部研修受講料
65 賃借料	456	寝具賃借料 複写機賃借料
68 保険料	302	自賠責保険料 任意保険料
73 自動車重量税	39	自動車重量税
96 雑費	50	有料駐車場使用料
合 計	4,336	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所 属: 建設改良課
目: 10 線路保存費	担 当 者 名: 吉本

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	○ ブルーライン
予算額	9,654	0	9,654	- グリーンライン
				- 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	1,338	書籍、事務用品等
51 光熱水費	421	事務所の電気、水道代
56 旅費	516	市内・市外出張旅費
57 通信運搬費	607	電話料金、LAN回線使用料
58 印刷製本費	143	大判コピー等
61 会議費	14	会議飲料代
63 委託料	872	事務所清掃代、複写サービス
65 賃借料	5,619	貸室料、会議会場費
66 諸謝金	100	会議謝金
68 保険料	24	事務所火災保険、賠償責任保険
合 計	9,654	

(2 編成するにあたっての考え方)

事務所開設から3年経過して実績ベースで計上

ST線に関する費用は、線路保存費(3条・10/14 0.714)と現業総係費(4条・4/14 0.286)で按分している

(3 新規項目・主要事業等)

ST線検討会議費用を一般総係費から現業総係費に振替

職員の増員に伴い増室する関係費用を計上